

月報

2013 年 4 月号

シンガポール日本商工会議所

MICA (P) NO. 048/04/2012

Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore

Website: <http://www.jcci.org.sg>





A Global Education Company

★デイトム集中コースキャンペーン★

プライベート60レッスン:1レッスンあたり通常 \$ 80~ \$ 100のところ、期間限定 \$ 70.00- !

受講時間帯: 平日12:15~18:10の間でお好きな時間帯をお選び下さい(事前自由予約制)。1日2レッスン以上から何レッスンでも受講可能です。

受講期限: スタート日から10週間。昼間の空き時間を活用して、集中的かつ効率よくレベルアップが実現できます。

※日曜受講不可、入学金 & 教材費 & 消費税別途必要

※申込締切: 2013年4月30日

(日曜も営業しています)

Berlitz Qualityを通常よりお得な価格で体験できるチャンス! 本気で上達を目指すなら、プライベートレッスンがお勧めです。

キッズプライベートコースにも適応可能。お子様は、4歳~中高生まで受け付けております。

まずは、無料のレベルチェックテストをお気軽にご予約下さい。

お問い合わせはこちらまで。 rocky.koo@em.berlitz.com /

polly.kurchan@em.berlitz.com

(担当: Rocky Koo / Polly Kur Chan)

皆様のご来校を心よりお待ちしております。

Berlitz Language Centre

391B Orchard Road #16-01/02 Ngee Ann City Tower B Singapore
238874

Tel: (65) 9777 3527 / (65) 6733 7472

Website: <http://www.berlitz.com.sg> (英語)

<http://www.singaweb.net/berlitz> (日本語)

月報

2013

Apr

<総会特集>

- 1. 2013年 総会 議事録 p02
- 2. シンガポール日本商工会議所 会頭 日下 清文 挨拶 p05
- 3. シンガポール日本商工会議所 新会頭 秋山 光広 挨拶 p07
- 4. 在シンガポール日本国大使館 鈴木 庸一 大使 p09
- 5. 事業報告書(総括編) p11
- 6. 事業報告書(事項編) p20
- 7. 2012年収支決算 p53
- 8. 2013年収支予算 p54
- 9. 2013年度 JCCI Councillors List p55

<シンガポール協会便り>

- 皮膚が痛い!ヘルペス?「ちょっと待った!」 p56

<事務局便り>

- 4月の予定 p57

月報題字: 麗扇会 青木 麗峰
表紙写真: 中島 茂
写真タイトル: 躍進!

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE
10 Shenton Way # 12-04/05 MAS Building Singapore 079117
Tel: 6221-0541 Fax: 6225-6197 Website: <http://www.jcci.org.sg>

JCCI 2013年 年次総会議事録

(1) 総会成立の報告

東事務局長より、午後6時36分現在の出席者数は408名(実出席者80名、委任状による出席者328名であり)であり、会員数の過半数の出席を得たため、定款第21条に基づき、総会が有効に成立する旨の報告があった。

(2) 議長選任

定款第23条に基づき、日下会頭が議長に選任された。

(3) 開会宣言

日下会頭より2013年年次総会の開会宣言が行われた。

(4) 会頭挨拶

日下会頭より2012年を総括し挨拶があった。

(開会宣言・挨拶は別掲)

(5) 2012年事業報告(案)についての審議

結城副会頭より2012年事業報告(案)につき説明があり、諮ったところ異議なく承認された。

(2012年事業報告書は別掲)

(6) 2012年収支決算(案)についての審議

若梅財務担当理事より2012年収支決算(案)についての説明があった。

(7) 2013年収支予算(案)の審議

引き続き、若梅財務担当理事より2013年収支予算(案)についての説明があった。

(8) 監査報告

林監事より、2012年収支決算及び、事業内容について厳正に監査した結果、いずれも適正且つ妥当であった旨の報告があった。

上記、2012年収支決算(案)、2012年収支予算(案)について諮ったところ、異議なく承認された。

(2012年収支決算・2013年収支予算は別掲)

(9) 監査人の任命

東事務局長より、2013年の監査人として、Teo Eng Tian & Co.(テオ・エン・チャン&カンパニー)を任命したい旨の提案があり、諮ったところ異議なく承認された。

(10) 理事(選任理事)選挙結果の審議

逆井選挙管理委員長より、2013年選任理事の選挙結果について、定款第36A条の定数にあたる28名の立候補があり、理事選挙管理規定第10条に基づき総会の承認を得ることにより、全員無投票当選となる

旨の報告があり、諮ったところ、異議なく承認された。

(総会を一時休会。その間、別室にて臨時理事会を開催し、正副会頭候補者並びに推薦理事を選出。)

(11) 新会頭の選出

総会を再開し、紀選挙管理委員長より、臨時理事会において、選挙管理委員会内規第1条第1項に基づき、

三井住友銀行 秋山 光広

が、新会頭候補者に選出された旨の報告があり、総会にて諮ったところ異議なく承認された。以後、秋山新会頭が総会の議事進行を行う。

(12) 新推薦理事の任命

逆井選挙管理委員長より、臨時理事会において2013年の推薦理事として9名が任命された旨報告があった。

(2013年選任理事及び推薦理事の名簿は別掲)

(13) 新副会頭の選任

臨時理事会において、選挙管理委員会内規第2条第1項・第2項に基づき、

東南アジア新日鐵住金 川口 敬一郎
住友化学シンガポール 逆井 洋紀
東京海上シンガポール 結城 実
日立アジア 豊島 幸雄
伊藤忠シンガポール会社 佐々木 淳一

以上、5名の新副会頭候補者を選出し、総会にて諮ったところ異議なく承認された。

(14) 新会頭挨拶

秋山新会頭より会頭就任の挨拶があり、JCCIにおける基本方針として以下4点を挙げた。

1) 「幅広く有益な情報の提供」

シンガポールは東南アジアや太平洋州に広がる市場への拠点として活用されている企業が非常に多いことが特徴として挙げられる。また、世界的にみても最も変化のスピードが速い当該地域において会員企業が必要とする情報は、シンガポールのものだけに限らず周辺国のビジネス環境、また、ビジネスを取り巻く様々なトピックに幅広く存在しており、本会議所としては、それらの会員企業のニーズに即したタイムリーな情報提供を引き続き心がける。

2) 「日系企業間の結束を深める交流事業の実施」

こちら商工会議所事業の根幹を成すものであるが、企業・業界の垣根を超えた会員企業間の交流促進は、我々の非常に重要な役割のひとつであると考えている。昨今は、新規に進出されてきた企業も多くあるので、部会活動や様々な交流活動に参加して頂き易い環境を作ることで、在星企業の皆様が業界内外での活発な情報、課題の共有を図っていただければと思う。他方、企業を取り巻く環境の変化は日本企業に限ったものではなく、他国の企業にとっても課題となっている。本会議所としては、諸外国の商工会議所や他の経済団体・業界団体との交流を維持し、相互協力が可能な部分については積極的に連携して参りたい。

3)「政府機関などとの連携をベースとした日系企業のビジネス環境の発展」

本年も6回目となる、アセアン日本人商工会議所連合会主催のアセアン事務局長との対話が、ハノイにて開催される予定となっている。こうした機会を活用し、会員企業の皆様のアセアン地域における事業環境の改善、発展を引き続きアピールしたい。また、外国人労働者への就労パス発給の厳格化やオフィス賃料やエネルギーコストの高騰など、シンガポール国内においても各企業の事業展開に直接影響する課題が顕在化する。シンガポールの産業、社会構成が転換期を迎えていることが影響している部分もあるが、本会議所としては各政府機関やジェトロ・シンガポールなどとの情報共有や交流を更に深め、ビジネス環境の改善に向けた要望などを積極的に行う。

4)「JCCI基金を通じた日・シンガポールの交流促進」

こちら本会議所が永年継続している事業であるが、日系企業のシンガポールへの社会貢献活動として、JCCI基金に引続き積極的に取り組む。また、少しでも日本とシンガポールのあらゆるレベルでの相互理解が図れるよう、日本大使館、日本人会、JUGAS、JCSなど連携組織の皆様とも協力して参りたい。

(新会頭就任挨拶は別掲)

(15) 来賓ご挨拶

シンガポール日本国大使館 鈴木 庸一 大使より2013年年次総会開催のご祝辞をいただいた。

(鈴木大使ご祝辞は別掲)

総会后、シンガポール政府・経済団体等より関係者をお招きし、懇親パーティを開催した。

以 上

2013年シンガポール日本商工会議所年次総会/開会宣言・挨拶

シンガポール日本商工会議所会頭

日下 清文



会頭の日下でございます。定款第23条の定めに従いまして、私が本日の年次総会の議長を務めさせて頂きます。それでは、「シンガポール日本商工会議所2013年年次総会」の開会を宣言いたします。

会員の皆様におかれましては、ご多忙の中、この年次総会にご出席賜りまして、誠に有難うございます。総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

私は、昨年の年次総会より会頭職を任され、本日まで、微力ながら会頭職を精一杯務めさせて頂きました。本日まで、大過なく会頭の重責を全うすることが出来ましたのも、副会頭の皆様、理事の方々のサポート、そして鈴木大使をはじめとする日本大使館の皆様、ジェトロシンガポールの前田所長並びに職員の皆様などの心強いご支援、そして何より、会員の皆様方のご理解とご協力によるものであると、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年、3月20日の総会にて生野前会頭よりこの大役を引き継ぎ、「変化に対する感応性の高い事業の実施」という基本方針を掲げ、この1年間、様々な事業活動に積極的に取り組んで参りました。

2012年は欧米そして日本など、先進国の景気が軒並み低迷しており、貿易依存度が非常に高いシンガポールも大きく影響を受け、当地のビジネス環境としては大変厳しい1年でありました。シンガポール国内の事情を見ましても、エネルギーコスト、オフィス賃料の高騰や、外国人労働者の雇用規制の厳格化などシンガポールの産業構成の行く末にも大きな影響を与える課題が顕在化致しました。

一方、日本企業のシンガポールへの関心は高まっており、2012年に本会議所に新たにご入会頂いた会員数は60にのぼり、2000年以降で最多を記録致しました。また、進出される企業の事業内容や規模も多岐にわたっており、JCCIとしてもシンガポールや東南アジア地域におけるビジネス環境の変化とともに、拡大する会員ニーズの変化についてもできるだけタイムリーに応えるべく、従来本会議所が果たしてきた役割をさらに深め、そして充実させるかたちで運営して参りました。

特に注力して参りましたのは、他国の商工会議所や政府機関、業界団体との連携の深化が挙げられます。2008年より毎年開催しております、アセアン10カ国の日本商工会議所とアセアン事務局長との対話事業への参加や、シンガポールビジネス連盟、シンガポール雇用者連盟、シンガポール国際商業会議所、全国賃金評議会への理事の派遣、シンガポール経済開発庁(EDB)、シンガポール国税局などとの連携など、従前より受け継がれているネットワークはもとより、シンガポール製造者連盟、シンガポール科学研究庁(A*STAR)、ベルギー、フランス、アメリカ、カナダ、オーストラリアといった欧米、太平洋州の商工会議所など新たなネットワークの構築を積極的に行って参りました。

これは2013年にはいつてからですが、本会議所を含む9つの商工会議所が連名で昨今の外国人労働者の規制について共同の意見書を提出するなど、課題の認識を共有し、企業国籍を超えた連携のもと政府に対して意見を述べるという新たな試みを行いました。

こういった新たなネットワークは、会員の皆様のご協力のもと、次の会頭、そしてその後続く会頭の皆様にも引き継いでいただき、また、さらに拡大、深化させて頂ければと思います。

ネットワークの構築ということ以外にも、長きに亘り綿々と継続されてきた、当商工会議所の活動の柱とも言える事業も行って参りました。月例の会員講演会や月報の発刊を通じ、シンガポール国内の情報のみならず、アセアンや周辺国のビジネス環境や幅広く様々な業界の話題についてもテーマとして取り上げ、会員の皆様への情報のご提供につとめて参りました。

また、20年来行っております基金活動につきましても、例年同様、会員の皆様の積極的なご参加により、日系企業社会としてシンガポールへの社会貢献につとめることができました。募金でご協力を頂きました会員の皆様には改めてこの場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。

さて、いよいよ本日をもちまして、2012年度の本所全役員の任期は満了となります。この1年間、会員企業の皆様方から 頂戴しましたご支援とご指導に対しまして、全役員を代表しまして心から御礼を申し上げます。また、社業で大変お忙しい中、献身的に当会議所の活動にご尽力頂きました副会頭、理事、監事、参与の方々、月報の発刊、賃金調査、会員懇親パーティの実施にボランティアで関わって頂きました委員会、幹事会の方々、誠に有り難うございました。

このシンガポール日本商工会議所の益々の発展と、ご参集の皆様方の一層のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

ご清聴、有り難うございました。

以 上

就任挨拶

シンガポール日本商工会議所新会頭

秋山 光広



三井住友銀行の秋山でございます。

このたび、皆様のご推挙をいただき、創設40年を超える伝統あるシンガポール日本商工会議所の会頭を仰せつかることになりました。甚だ微力ではございますが、重責を全うすべく全力を傾けてまいる所存でございます。会員の皆様には何卒ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

さて、先ほどの日下前会頭のご挨拶の中にもございました通り、2012年度は、主に長引く欧米の景気低迷のあおりを受け、シンガポールの成長率も1%台まで落ち込み、また、外国人労働者問題、エネルギーコストの高騰などここシンガポールで活動する日系企業にとっても困難な1年であったかと拝察いたします。2013年度につきましても、2%程度と引き続き低いGDP成長率が予想されています。日本や米国においては景気回復の兆しが見えてきておりますが、シンガポール国内では外国人労働者への依存度低減と労働生産性の向上、高コスト化への対応など、先進国として、これまでに無い難題に直面しており、国家としても転換期を迎えております。

一方で、アセアン経済圏の成立を目論んだ日本企業の新規進出は依然増加傾向にあり、また、当地を訪れる企業視察団や業界団体なども増えていることから、日本企業の当地、ひいては東南アジア全体への関心は引き続き高まっております。先のご報告の中にもありました通り、2012年にご入会いただいた会員は60にもものぼり、事業内容、企業規模も多岐にわたっております。

このような背景を踏まえ、本年のJCCIと致しましては、「日系企業の結束を深め、シンガポール、アセアンのビジネス環境の発展に寄与する」の観点から、活動のさらなる充実・活性化を目指してゆきたいと考えております。

基本的には、過去40年以上にわたり各会頭が受け継いでこられた本商工会議所の役割を踏襲しつつも、本年はその基本方針に沿った活動を更に深化させていきたいと考えております。以下、本年度の基本方針について、4点ご説明させていただきます。

第1は、本会議所の設立趣旨にも関わる基本方針のひとつではありますが、「幅広く有益な情報の提供」でございます。

ご承知の通り、シンガポールは東南アジアや太平洋州に広がる市場への拠点として活用されている企業が非常に多いことが特徴として挙げられます。また、世界的にみても最も変化のスピードが速い当該地域において会員企業が必要とする情報は、シンガポールのものだけに限らず周辺国のビジネス環境、また、ビジネスを取り巻く様々なトピックに幅広く存在しております。本会議所としては、それらの会員企業のニーズに即したタイムリーな情報提供を引き続き心がけて参ります。

第2は、「日系企業間の結束を深める交流事業の実施」でございます。

こちら商工会議所事業の根幹を成すものでございますが、企業・業界の垣根を超えた会員企業間の交流促進は、我々の非常に重要な役割のひとつであると考えております。昨今は、新規に進出されてきた企業も多くございますので、部会活動や様々な交流活動に参加して頂き易い環境を作ることで、在星企業の皆様が業界内外での活発な情報、課題の共有を図って頂ければと存じます。他方、企業を取り巻く環境の変化は日本企業に限ったものではなく、他国の企業にとっても課題となっております。本会議所と致しましては、諸外国の商工会議所や他の経済団体・業界団体との交流を維持し、相互協力が可能な部分については積極的に連携して参りたいと思っております。

第3は、「政府機関などとの連携をベースとした日系企業のビジネス環境の発展」でございます。

本年も6回目となります、アセアン日本人商工会議所連合会主催のアセアン事務局長との対話が、ハノイにて開催される予定となっております。こうした機会を活用し、会員企業の皆様のアセアン地域における事業環境の改善、発展を引き続きアピールして参りたいと思っております。また、外国人労働者への就労パス発給の厳格化やオフィス賃料やエネルギーコストの高騰など、シンガポール国内においても各企業の事業展開に直接影響する課題が顕在化しております。シンガポールの産業、社会構成が転換期を迎えていることが影響している部分もありますが、本会議所としては各政府機関やジェトロ・シンガポールなどとの情報共有や交流を更に深め、ビジネス環境の改善に向けた要望などを積極的に行って参ります。

第4は、「JCCI基金を通じた日・シンガポールの交流促進」でございます。

こちら本会議所が永年継続している事業であります。日系企業社会のシンガポールへの社会貢献活動として、JCCI基金に引き続き積極的に取り組んで参ります。また、少しでも日本とシンガポールのあらゆるレベルでの相互理解が図れるよう、日本大使館、日本人会、JUGAS、JCSなど連携組織の皆様とも協力して参ります。

以上、会頭就任に当たりまして、私の所信を申し述べさせて頂きましたが、会員お一人お一人のご協力とご参画があつてこそなし得るものばかりでございます。これまでも増して、皆様のご支援とご協力を改めてお願い申し上げます。

そして、日下前会頭には様々な事業を通じてJCCIのプレゼンスを向上させていただき、2012年度の本会議所活動を成功裏に導いて頂きました。この場をお借りし、全会員を代表して厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、本日ご臨席頂いております鈴木大使には、日頃の暖かいご支援に対し感謝申し上げますとともに、引き続きご指導・ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

以 上

ご祝辞

在シンガポール日本国大使館
鈴木 庸一 大使



シンガポール日本商工会議所(JCCI)2013年年次総会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。日下会頭をはじめこの1年役員を務められた皆様には、本業お忙しい中、商工会議所の公務に大変ご尽力いただき、御礼申し上げます。また秋山新会頭、新役員の皆様、ご就任おめでとうございます。どうぞよろしく願いいたします。この場をお借りしまして日本大使館の様々な外交活動への御協力、御支援に関しても厚く御礼を申し上げます。

2012年度を振り返りますと、一昨年の東日本大震災を受け、日本は直面する様々な内外の大きな課題への対応を模索した1年でありました。そして、年末には総選挙と新政権発足がありました。また、一見平和なシンガポールを見ても、実は課題山積。欧米の景気低迷の影響を受け、厳しいビジネス環境に身を置きつつ、将来のあるべき姿を模索した1年でありました。

こうした中、JCCIは、シンガポールにおける多くの日本企業を束ねる組織として、ASEAN事務局や各国経済相との対話、使節団派遣、会員企業間の交流活性化、日本留学生派遣、シンガポールの文化・スポーツ・芸術団体等への寄付や表彰などを通じたシンガポール社会への貢献といった活動に加え、本年度は特に、他国の商工会議所や業界団体、政府関係機関との連携の深化に注力され、外国人労働者の雇用規制に関して企業国籍を超えてシンガポール政府に意見を述べるなど、新しい取り組みをされました。

さらに、政府として震災復興を進める一環として行った「東日本大震災追悼式典・レセプション」(2012年3月10日)、「東アジア研究所主催・放射線医学総合研究所米原氏講演会」(2012年10月13日)といった活動や行事に多大なるご協力をいただきました。

次にこれからの1年を見通しますと、まさに成長するアジア太平洋地域で日本が自らの足場を固める重要な年である考えます。ロケット・スタートを切った安倍政権の所謂アベノミックスは日本の内外に大きな期待を呼んでいます。日本が国際的にこれほど前向きな関心を集めたことは近年ありませんでした。私のシンガポールでの個人的接触でもそのことを実感しております。先週金曜日には、安倍政権はアベノミックスの第三の矢、成長戦略の重要な柱であるTPP交渉への参加を決断し、表明致しました。

世界に目を転じて、地域安全保障上の課題も依然として多々ありますが、米国、中国、EUとどこを取っても、経済が政権の最優先課題であり、また国民の大きな関心となっています。日本経済の活性化には、更なる国際化、自由化と開放が必要なことは国際的にビジネスを展開する皆さまは日ごろから痛感されておられることと存じます。国際化、自由化は人のためではなく自分のためにするものですが、同時に、それは日本の国際社会への大きな貢献にもなり、国益にも資する重要な責務です。

変動する世界の中であって、シンガポールを含むASEANは、力強い成長のエンジンであり、また我が国にとり強い友好関係で結ばれた頼れるパートナーです。そのハブとしてのシンガポールの地位は当分揺らぎません。皆様もそう思われていることが、在留邦人の数の増加にも現れています。この3年在留邦人は増え続け、昨年10月1日時点でその数は27,525人(前年比で1,493人の増加)となっております。

今年は日本とASEANの友好協力樹立40周年であり、年末には今後の日本ASEAN関係を議論する特別首脳会議が日本で開かれます。

ASEANの域外国で友好協力関係を最初に樹立したのは日本です。その日本が今ASEANをどう捉え、これからの10年どう付き合い合っているのかを発信する重要な機会ではありますが、シンガポールはじめASEANの方々の日本への友情を当然視することなく、感謝の気持ちを忘れずに良い関係をさらに発展させることが肝要ではないでしょうか。そのような意識で皆様の活動をご支援できるよう館員一同尽力する所存であります。

最後になりましたが、日下前会頭をはじめとするJCCIの皆様の日シンガポールの二国間関係強化に向けたこの1年の様々な活動へのご努力に改めて敬意を表するとともに、秋山新会頭の強いリーダーシップのもと引き続きJCCIがその活動の幅を広げられることを心より祈念して、私のご挨拶と致します。ご静聴ありがとうございました。

以 上

はじめに

2012年度は特に先進国・地域での経済成長が低迷し、また、主要新興国においても成長が鈍化した年であった。シンガポール経済も成長が鈍化し、円高や世界的な需要の緊縮の中、在星の日系企業の多くにとって引き続き困難な1年であったと拝察される。

2012年のシンガポール経済は、通年のGDP成長率が1.3%増と、外部需要に直接的な影響を受ける製造業の不振が顕著となり、年初の1~3%の政府予想の枠内ではあったが低い成長率にとどまった。2012年第4四半期には、前期比年率換算で3.3%のプラスへ前期の4.6%減から回復基調にあり、日本、米国においても2013年に入って景気が上昇する兆候が見えてきてはいるが、シンガポール政府は楽観視しておらず、2013年も同様に厳しい状況が継続する旨の見解を示している。特に製造業においては、世界的な需要緊縮に加え、エネルギーコストの高騰、完全雇用に近い状況での外国人労働者雇用規制強化の影響による人件費の高騰など厳しい局面が続いており、GDPの中で最大のシェアを持つ同産業について今後シンガポール政府がどのような対策をとっていくのか注目される。

また、2011年より段階的に導入されてきた外国人労働者の流入抑制策について更に厳格化がすすみ、主にサービス業、建設業、製造業などの産業に大きな影響を与えており、これからのビジネス環境や社会インフラの開発を考える上での懸念材料となっている。

2012年に国内外の企業が表明した設備投資額は、160億Sドルに達し、過去最高を記録した。日系企業からの投資も10億Sドルとなり、昨年と同様の投資額となった。依然、欧米企業、日系企業の国内投資が中心に位置づけられている。

その他の数字を見てみると、2012年、シンガポールの雇用環境については、景気後退前の水準まで戻した一昨年から改善し、失業率については年間平均2.0%と昨年と同様、完全雇用に近い状態にあり、雇用増加数に至っては13万人弱と2011年の数字を若干上回った。海外からの来訪者数は、2010年の総合リゾート施設のオープンから継続して伸びており、2012年の1年間で1400万人を超え、前年の記録を早くも更新した。

シンガポール日本商工会議所の会員数は、ビジネス支援などサービス業の進出が多数見受けられたこともあり、前年同月から18会員増の759社(2012年12月末現在)となった。

2012年事業活動の総括

シンガポール日本商工会議所の2012年の事業活動については、年度当初に基本方針として、「変化に対する感応性の高い事業の実施」を掲げ、「多様化する会員企業のニーズに即した幅広く有益な情報の提供」、「業界、国籍を超えた交流機会の創出」、「政府機関などとの緊密な連携をもとに日系企業のビジネス環境の発展」、「シンガポール社会への貢献、日本とシンガポールの更なる交流促進への貢献」を念頭に置きつつ、様々な事業活動に積極的に取り組んだ。

「多様化する会員企業のニーズに即した幅広く有益な情報の提供」については、会員企業にとっての関心はシンガポールにとどまらず、刻々と変化する東南アジア各国のビジネス環境にまで拡大しているため、この数年間は特に会員講演会などを通じ、アセアン各国での事業展開に必要な情報の提供につとめた。また、10月には、ITやコールセンターなどBPO産業の集積地として新たな脚光を集めるフィリピンに海外視察団を派遣した。

会員の企業活動の中でも関心が特に高い賃金動向について、JCCI会員企業を対象にした調査を4月から5月にかけて実施、306社に及ぶ多くの回答を得た。6月には調査結果をとりまとめ、NWC(全国賃金評議会)が発行した賃金ガイドラインやMVC(月次可変給)の仕組み、シンガポールの労働事情などの説明と合わせて報告会を開催し、また、報告書として発刊した。その他、二瓶賃金調査委員長がJCCIの代表としてNWCに参加し、政労使の3者による賃金ガイドラインの作成に参画した。発行された賃金ガイドラインについては事務局で日本語に翻訳し、全会員に配布された。

「業界、国籍を超えた交流機会の創出」については、業界をまたいで日系企業の間で関心の高い、シンガポールにおける地域統括機能について、第3工業部会が主催し、1月から3回シリーズにて「地域統括・ハブ機能研究会」が開催された。同研究会は、地域統括やハブ機能の構築について先進的に取り組んでいる企業がその取り組みや課題を紹介し、全部会から参加した出席者と議論を交わす新たな試みとして実施された。10月には金融・保険部会が恒例の「最新金利・為替動向セミナー」を主催した。また、他国の商工会議所との連携においては、ベルギー商工会議所の勉強会へのサポートやTPP交渉参加国の商工会議所が集うTPP交流会への参加を行った。

「政府機関などとの緊密な連携をもとに日系企業のビジネス環境の発展」について、本年度で5回目となる、アセアンシンガポール日本商工会議所とスリン・アセアン事務局長との対話事業に参加した。本事業は7月にタイ・バンコクで開催された。対話において、シンガポール日本商工会議所としてはアセアン10カ国と日本、中国、豪州などを含む計16カ国の経済連携を推進するRCEP構想について実現に向けた検討の開始、認定輸出業者の自己証明制度の統一と推進、正確で客観的な省エネ基準の採用と統一を求めた。対話事業のほか、シンガポール経済開発庁(EDB)やシンガポール科学技術研究庁(A*Star)との連携により日本でのシンガポールの投資環境に関するセミナーを開催した。

「シンガポール社会への貢献、日本とシンガポールの更なる交流促進への貢献」について、JCCIシンガポール基金の活動を継続し、約40万ドルにのぼる募金を集め、早稲田大学への1年間の留学にかかる奨学金、シンガポールにおける文化交流事業などへの寄付を行った。また、2013年度から新たに立命館アジア太平洋大学の留学生への奨学金事業を行うため、留学生制度委員会により審査会が行われ、第1期生が選出された。

また、2011年3月に発生した東日本大震災から1年が経過したのを機に被災者への追悼式典、及び被災地支援を目的とした懇親会を在シンガポール日本大使館及び日本人会と共同で行った。

1.部会活動の一層の活性化

(1) 部会活動

商工会議所活動の根幹である部会活動については、2012年も全部会を通じて活発な活動が展開された。講演会、見学会、懇親ゴルフ、忘年会、新年会、各種会議等、様々に工夫したスタイルで、かつ取り上げるテーマについては、各部会においてアンケートや意見交換を行い、講演会「内需主導の回復を迫られるアジア経済」(金融・保険部会)、「イスカンダール工業団地視察会」(建設部会・第2工業部会)等、部会員のニーズを最大限に反映させた活動が積極的に実施された。

また、第3工業部会では、シンガポールにおける地域統括・ハブ拠点の設立が急増していることを背景に、拠点の設立や運営に対する課題や組織体制など、先進事例を参考にしながら参加者間で議論を行う地域統括・ハブ機能研究会を3回シリーズにて開催し、部会の枠を超えた会員企業の参加者があった。

2.会員サービス活動への取り組み

会員サービス委員会(委員長:豊島理事)が中心となり、月例講演会、勉強会、懇親会を3本柱に据え、経営に役立つ情報の提供と会員相互の交流・親睦の両面で熱心な取り組みを展開した。

(1) 月例講演会

会員の皆様の関心が高く恒例となっている「シンガポール予算の概要」や、「シンガポール国際商事仲裁の手續、および仲裁条項の作成・交渉方法」「輸出管理セミナー」など実務的な講演会を開催したほか、シンガポール国内の情報だけではなく、インド、ベトナム、ミャンマーなど周辺国に関する講演会の開催を心がけ、多くの会員の皆様に参加をいただいた。この他、人材管理・教育に関するセミナー、講演会もあわせて実施した。

(2) 会員勉強会

「会員勉強会」は、原則実務的な課題を掘り下げて研修することを狙いとしている。会員企業の人気が高く恒例となった「異文化リーダーシッププログラム」や、「ファシリテーション講座」、「次世代グローバルリーダーの育成」をテーマに開催した。

(3) 会員懇親パーティー

2012年の会員懇親パーティーは、12月12日夕刻、Fairmont Singaporeにおいて開催した。当日は鈴木大使をご来賓に迎え、クイズやラッキードロー等で盛り上がり、会員相互の交流・親睦を大いに深めることができた。

会員サービス委員会の幹事会(幹事長:横山氏(東京海上シンガポール))が中心となって、早い段階から企画・準備等を行ったことに加え、積極的な参加者への声かけやラッキードロー賞品のご協力お願いにも努めたこともあり、400名を超える参加者と、100社以上の会員企業より、118点、総額67,000ドル相当のラッキードロー賞品を会員企業からご提供いただいた。

(4) 会員懇親ゴルフ大会

業種・業態を超えた会員相互の親睦を図るため、第24回会員懇親ゴルフ大会を16チームの参加を得て開催した。これまで同様3回戦方式とし、1回戦、2回戦は個別対戦、決勝戦は開催日を指定して行った。1回戦は5月下旬から8月下旬まで、2回戦は11月中旬まで行われ、決勝戦は11月29日、タナメラガーデンコースで開催され、勝ち進んだ4チームが熱戦を繰り広げた。優勝は、Daiwa Capital Markets Singapore Ltd、Daiwa Asset Management (Singapore) Ltdの混合チーム、準優勝がMitsubishi Corporation、第3位はPetro-Diamond Singapore (Pte) Ltdとなった。上位3チームについては、会員懇親パーティーにて表彰式が行われた。

(5) 海外視察

2012年の海外視察は、10月28日～30日にかけて、「訪フィリピン経済視察団」(団長：日下会頭、総勢12名)を派遣した。フィリピン日本人商工会議所、ジェットロ・マニラセンター、トレンドマイクロ社、エプソン社のプリンタ工場、トヨタ自動車工場などへの視察および懇談を行った。BPO産業の誘致を目指し、再び脚光を浴びているほか、政府が推進するPEZAと呼ばれる経済特区政策の魅力を知ることができた。

3. 広報活動の充実化

機関紙「月報」、「メールマガジン」、「ホームページ」の内容をそれぞれ一層充実させるとともに、これら3種の広報媒体間のリンクを図り、相乗効果が出るよう工夫を行った。

(1) 機関紙「月報」の発行

機関紙「月報」を毎月発行した。会員企業の有志21名で編成する広報委員会(委員長：河原畑理事)が毎月企画・編集し、シンガポールでのビジネスに役立つ様々なテーマをタイムリーに取り上げ、各分野に精通している会員企業関係者に執筆していただいた。内容は、毎号、原則特集記事4本、業界動向シリーズ)1本等で構成している。内容については、ホームページ上にアップロードし、多くの会員企業に属する方々にも広く読んでいただけるように工夫している。月報については、過去、ホームページでのみ公開となった時期もあったが、2006年4月からは多くの会員の皆様からの要望に応じ、紙媒体による発行を復活させ全会員に配付している。

(2) 「JCCIメールマガジン」の配信

全会員に対し、会員への情報提供の充実・迅速化、会員相互の情報交流の強化等を目的として、原則として月1回(25日前後配信)メールマガジンを配信した。

内容は、①会員企業代表者等が紹介方式で巻頭エッセイを飾る「JCCI会員の輪」、②「月報」掲載内容紹介、③新規入会企業紹介、④会合行事案内、⑤会員交流広場(会員企業PRコーナー)、⑥理事会の動き、⑦事務局からのお知らせ、⑧会員の声、など盛り沢山である。

メールマガジンは、単独の情報媒体として役立つだけでなく、各記載項目に関係ホームページへのリンクが貼り付けられており、関係ホームページを見ていただくための橋渡し役としても大きな機能を果たした。

(3) ホームページの充実

会員企業に対して迅速かつビジュアルに有益なビジネス情報を提供できるよう、きめ細かな対応に努め

た。

内容は、①本所概要、②会合行事案内、③経営相談受付、④経営指導員からのアドバイス、⑤シンガポールの概況、⑥月報記事検索、⑦入会案内、⑧各種お問い合わせ、⑨掲示板、⑩リンク、⑪月報記事(バックナンバーを含む)、⑫メールマガジン(バックナンバーを含む)、⑬理事会の動き、⑭講演会資料、⑮JCCIレポート(会員企業からの資料提供など)、⑯会員登録変更、となっている[⑫～⑯は会員専用サイト]。またホームページをより見やすくするため、デザインを含めたホームページの改編を行った。

(4) その他

「会員名簿2012年版」(和英併記、2012年1月発行、CD-ROM)を新たに作成した。

「会員名簿CD-ROM」については、発行直後に全会員宛に無償配付した。

4. 経済・経営に関する情報の提供

(1) 専門家による経営相談

会員・非会員、シンガポール国内外を問わず、シンガポールでビジネスを行う上での要改善事項等について日系企業からメール等による相談を受け付け、適切に回答した。さらに、相談者の利便性をさらに高めるため、本所事務局内に、「無料経営相談窓口」を設置し、フェイス・トゥ・フェイスで相談を受け付けた。本事業実施にあたっての経営相談員は、昨年を引き続き、岡田ビジネスコンサルタンシィ社長の岡田昌光氏に委嘱した。2012年1月～12月の相談者数は延べ99名に上り、主な相談項目としては、労務(就業規則、雇用契約書の見直し、人件費の削減)・雇用(退職金、解雇など)問題、会社設立・解散、輸出に関する手続き等であった。相談者が属する企業の業種が多岐にわたり、その相談範囲も広く、内容の密度が濃くなっているのが近年の特徴。

(2) 賃金・ボーナスに関する調査

賃金調査委員会(委員長:二瓶運営担当理事)では、2006年に新たに再スタートした内容を踏襲した形で、引き続き「2012年賃金調査」を実施した。賃金調査入力シートの一部を修正し、4月～5月にかけて全会員に配付。5月末に調査を締切り、6月上旬に調査結果を取りまとめた。最終的には306社からの回答があった。同調査は、部会別による業種ごと、また、社員の職種別でまとめられており、また、賃金動向だけではなく、景況感の見通しなどについても触れられている。

6月21日には、この調査結果報告会を「2012年NWCガイドライン説明会」等と併せて開催し、約200名と多数の参加を得た。

5. シンガポール政府・アジア諸国関連団体等との交流と要望活動

2012年においても従来の方針に従い、会員企業が活動しやすい経営環境づくりに資するため、シンガポール政府機関、経済団体等との交流事業を実施した。また、数多くの政府機関・経済団体の役員会・会合に本所代表者(理事)を派遣し、その意思決定に本所の意見を反映するよう努めた。特筆すべき事項としては、第5回目となったスリン・アセアン事務局長とアセアン日本人商工会議所会頭との懇談会がタイ・バンコクで開催された。

(1) スリン・アセアン事務局長とアセアン日本人商工会議所会頭との対話の開催

7月21日、午前10時よりドゥシタニホテルクバンコクにおいて、スリン・アセアン事務局長、リム・ホン・ヒンアセアン事務次長と在アセアン日本人商工会議所会頭(9カ国、10会頭(ベトナムはハノイとホーチミン))との対話を開催した。今回はバンコクが開催国商工会議所として、古澤会頭が議長に就任し開催された。日本側はジェトロ関係者やオブザーバーなども含め約70名が参加。冒頭、スリン事務局長より「2015年までにアセアン共同体の実現を目指し取り組んでおり、これまでアセアンの発展に大きく貢献してきた日本企業には環境改善に向けて声を上げる資格があり、本対話は非常に重要な意味を持つ」と、本対話がアセアン事務局にとっても重要な取り組みである認識が伝えられた。

引き続き、在アセアン日本人商工会議所会頭より各国の日系企業・商工会議所の現状と課題を提示し、また、地域全体の課題を1)税関手続き、2)AFTA フォームD取得に関する問題、3)基準・認証・表示制度の合理化及び調和、4)知的財産権保護の徹底について、5)ASEAN+1のFTAについて、6)産業人材の育成によるグローバル供給ネットワークへの参加、7)日メコン産業対話、8)新規追加要望という項目別に要望まとめ、2013年までの優先要望を整理し、要望書として提出した。

これを受けて、スリン・アセアン事務局長より各地の商工会議所から提案のあった内容は、日本の産業界特有の問題ではなく、ASEANでビジネスをおこなう全ての企業に裨益するプラクティカルなものであり、貴重である。各提案に共通した課題として、ソフトインフラの整備、基準認証の仕組み、法律・ルール、手続きの統一化が重要であることを改めて認識したと述べ、2015年の経済圏の設立に向け、日本企業にも協力してほしいとのコメントがあった。

(2) 経済開発庁(EDB)との連携による日系中堅中小企業サポートプログラムの企画

2011年より、日本の優れた技術、製品、ビジネスモデルを持つ中堅・中小企業のアジア展開の足がかりとして、当地シンガポールへの設立支援をジェトロ・シンガポールやSPRING(中小企業庁にあたる政府機関)、A*STAR(科学技術庁にあたる機関)などシンガポール政府機関との連携によって推進するプログラムがシンガポール経済開発庁(EDB)との合意をもって本格的に開始された。本プログラムでは、当会議所に専用の窓口を設置し、在星機関のみならず日本の商工会議所等の機関とも連携をすすめており、11月には東京商工会議所、シンガポールビジネス連盟(SBF)と共同でシンガポールの投資環境に関するフォーラムを東京で開催した。

(3) シンガポール政府機関・地元経済団体等との交流事業

シンガポール経済開発庁(EDB)、星日文化交流協会、シンガポール留日大学卒業生協会、シンガポールビジネス連盟(SBF)など以前から交流を持つ政府機関、団体との継続的な友好関係の構築のほか、ベルギー商工会議所の勉強会への協力などを行った。

(4) 政府機関・経済団体へ本所代表者を派遣

当国の賃金決定に大きな影響力を持つNWC(全国賃金評議会)はじめ、シンガポールビジネス連盟(SBF)、シンガポール全国雇用者連盟(SNEF)、シンガポール国際商業会議所(SICC)等の役員会・会合に本所理事が出席し、日系企業を代表して意見を述べた。

二瓶賃金調査委員長が参加したNWCの会議は4~5月にかけて精力的に開催され、2012/2013年のNWCのガイドライン作成に向け政労使が一体となつての積極的な意見交換を通じ、5月下旬にその内容が発表された。

6.組織基盤の強化

(1) 2012年会員数の状況

2012年の会員数の推移は、2011年12月末の741会員から2012年12月末の759会員へと18会員の増加となった。特に大手企業の事業再編がすすみ、「合併」や現地のオペレーションを任せることによる「日本人の不在」を理由に退会する会員が増加しているほか、サービス業や個人会員の入会が増えているのが近年の特徴である。

2012年12月末のランク別会員数は次のとおり。()内は1年間の増減数。

A会員	335(+4)	B会員	187(+0)
C会員	150(+2)	D会員	87(+12)

また、2012年12月末部会別会員数は次のとおりである。()内は1年間の増減変化。

第1工業部会	114(±0)	第2工業部会	112(+2)
第3工業部会	150(-4)	貿易部会	57(-1)
金融・保険部会	53(+6)	建設部会	44(-4)
運輸・通信部会	60(±0)	観光・流通・サービス部会	169(+19)

7. 地域社会への貢献(基金活動)

(1) 募金活動

2012年の募金活動は、基金募金委員会(委員長:川口副会頭)が中心となって、2012年8月から2012年12月まで精力的に取り組まれた。具体的には、各会員企業の過去募金実績のフォローアップ、基金募金委員長と各部長名による募金依頼状の送付、基金募金委員会委員及び各部会正副部会長の積極的な協力もあり、募金目標額には達成できなかったが、会員の約40%に当たる278会員から39万2,799SDollの寄付を得ることができた。

(2) 寄付・表彰・留学生奨学金の供与先の選考

基金の2012年寄付については、諮問委員会(委員長:逆井副会頭)において、候補者へのインタビューを含め、慎重なる選考を行った。一方、留学生制度委員会(委員長:結城副会頭)では、早稲田大学及び新たに立命館アジア太平洋大学への留学生(2013年9月-2014年6月)の選考を行った。

① 寄付

本所基金における寄付活動は、①芸術(全ての芸術的創作活動)、②文化(演劇、ダンス、詩、写真などあらゆる文化活動)、③スポーツ(全てのアマチュアスポーツ、健康増進運動を含む)、④教育(社会教育、日本語教育を含む)の4つの分野の発展・振興を支援することを目的としている。特に、日本との繋がりや日星間の交流促進に資する、草の根的な活動を支援することを主旨としている。

2012年は、諮問委員会において慎重に審査した結果、11団体に対し、総額280,150SDollを贈呈した。

② 留学生奨学金

奨学金制度は1995年からシンガポール人学生の日本留学を支援するためにスタートした。早稲田大学国際教養学部で1年間勉強する「日本概論コース」のほか、2013年より立命館アジア太平洋大学(APU)

への留学生の支援を開始する。

2012年、留学生制度委員会(委員長:結城副会頭)は留学制度委員会において選考を行った。留学生奨学金には、シンガポール国立大学(NUS)、南洋工科大学(NTU)、シンガポール経営大学(SMU)ほかから応募があり、早稲田大学への留学については総勢36名、APUには総勢22名からの応募があった。留学制度委員会委員長による書類選考を経て、最終的にそれぞれ7人ずつの学生に対し同委員会委員による最終選考面接会を行った結果、早稲田大学はMs. Tan Jing Yi Germaine(シンガポール国立大学)、APUはMs.Huang Baoyi(南洋工科大学)を選出した。最終選考では、各学生が日本に対する思いや日本語を学習するきっかけ、意欲についてプレゼンテーションを行い、また、留学生制度委員メンバーの鋭い質問に答えていた。

(3) 2012年寄付・表彰・留学生奨学金の贈呈式ほか

2012年寄付金の贈呈を2012年12月の理事会内において行った。本年をもって、本所の基金は1990年5月の設立後、過去22年間にのべ268団体・個人に対し合計615万SDドルの協力を行ったことになる。今回の寄付先団体や活動の情報、寄付をいただいた企業名は、会員懇親パーティーの場で参加者に広く紹介された。

8. 日本人コミュニティとしての活動

(1) 東日本大震災 被災者・被災地支援の取り組み

2011年3月に発生した東日本大震災からほぼ1年にあたる2012年3月10日に被災者の慰霊と被災地の復興支援を目的とした、慰霊式典及び復興支援レセプションを在シンガポール日本大使館と日本人会と合同で開催した。また、ストレーツタイムス紙に支援をいただいたシンガポール国民への感謝の意を込めた紙面広告を掲載した。また、10月には東日本大震災の際に発生した福島県の発電所事故について、シンガポール国内において放射能に対する間違った認識や風評が広がったことを受け、正しい知識と現状の周知を図るためEast Asia Instituteとシンガポール国立大学が主催した『Public Talk on Current Situation of Nuclear Radiation in Japan』を日本政府観光局(JNTO)や在シンガポール日本大使館とも協力し、後援団体としてサポートした。

(2) 新年賀詞交換会の開催

2012年1月5日、毎年恒例の新年賀詞交換会を日本大使館、日本人会との3者共催により開催した(2013年は1月9日開催)。

(3) 来星要人・学識経験者・ビジネスマンとの懇談

日本政府関係者、日本各地の自治体・公共団体・経済団体等の視察団、研修グループなどを迎えて、関係理事などとの懇談会を開催した他、来星された学識経験者、ビジネスマン等に対して適切な情報提供に務めた。2012年も前年に引き続き観光プロモーションや地域の特産品のシンガポールへの輸出を促進する自治体関連の訪問や新たに東南アジアに展開する拠点としてのシンガポールを視察する商工会議所などの経済団体の訪問が多くみられた。

(4) 他の機関・団体の主要行事・会議等への協賛・後援・協力

シンガポール企業連盟(SBF)の実施する各セミナーへの協力を行ったほか、「志の輔らくごシンガポール公演(2012年3月公演)」、「持続可能な発展のための規格認証セミナー(7月開催)」、「Human Capital Summit」(9月開催)など5つの行事・イベントに後援並びに協賛名義の使用を許可した。

以 上

Ⅱ. 事項編

1. 総会

- 3月20日 年次総会(80名、シャングリラ・ホテル)
1. 総会成立の報告
 2. 議長選任
 3. 開会宣言
 4. 会頭挨拶
 5. 「会議所定款の変更について(推薦理事数の変更)」
 6. 2012年度事業報告(案)の審議
 7. 2012年度収支決算(案)の審議
 8. 2012年度収支予算(案)の審議
 9. 監査報告
 10. 監査人の任命
 11. 理事(選任理事)選挙結果の審議
(総会を一時休会、その間、別室にて臨時理事会を開催し、正副会頭候補者並びに推薦理事の選任。)
 12. 新会頭の選任
 13. 新副会頭の選任
 14. 新推薦理事の任命
 15. 新会頭挨拶
 16. その他

来賓ご挨拶 シンガポール日本国大使館 鈴木 庸一大使

懇親パーティー (20:00-21:00)

2. 理事会

- 1月10日 第502回 (38名、日本人会)
1. 前回(第501回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1)理事の帰国・異動に伴う後任の選任について
 - (2)2012年理事選挙のための選挙管理委員の指名について
 - (3)入退会について
 3. 報告事項
 - (1)会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2)部会・委員会報告
 - ①8部会合同新年会について
 - (3)大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

(4)その他

2月14日 第503回(32名、日本人会)

1. 前回(第502回)議事録の承認

2. 審議事項

- (1)東日本大震災復興支援コンサートの後援について
- (2)東日本大震災追悼・復興支援イベント(3月10日)への協力について
- (3)2012年年次総会の開催要領(案)について
- (4)外部監査人の2012年委嘱(案)について
- (5)入退会について

3. 報告事項

- (1)会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
- (2)部会・委員会報告
- (3)大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
- (4)その他

3月13日 第504回理事会 (29名、日本人会)

1. 前回(第503回)議事録の承認

2. 審議事項

- (1)2011年事業報告書(案)について
- (2)2011年収支決算(案)及び2012年収支予算(案)について
- (3)入退会について

3. 報告事項

- (1)会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
- (2)大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
- (3)その他

4月10日 第505回(29名、日本人会)

1. 前回(第504回)議事録の承認

2. 審議事項

- (1)理事の帰国・異動等に伴う後任理事の選出について
- (2)2012年活動方針について
- (3)2012年理事の担当職務の分担について
- (4)2012年監事並びに参与の委嘱について
- (5)入退会について

3. 報告事項

- (1)会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
- (2)部会・委員会からの報告
- (3)大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
- (4)その他

・NUSリークワニュー公共政策大学院ジャパントリップ[®]報告(JCCI基金による活動)

- 5月8日 第506回 (27名、日本人会)
1. 前回(第505回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1) 基金管理委員会の開催
 - ① 2011年事業報告(案)について<2012年年次総会(3月20日開催)にて承認済み>
 - ② 2011年収支決算(案)と2012年収支予算(案)について
 - (2) 入退会について
 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・2012年貸金調査へのご協力のお願い(二瓶貸金調査委員長)
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
- 6月12日 第507回 (31名、日本人会)
1. 前回(第506回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1) 理事の帰国・異動等に伴う後任の選出について
 - (2) 『清水和音ピアノリサイタル及び、第18回子供の為のクラシック入門コンサート』への後援について
 - (3) アセアン日本商工会議所連盟のアセアン事務局に対する要望書について
 - (4) 入退会について
 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
- 7月10日 第508回理事会 (29名、日本人会)
1. 前回(第507回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1) 理事の帰国・異動に伴う後任の選任について
 - (2) 「持続可能な発展のための規格認証」後援について
 - (3) 入退会について
 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会報告
 - ・JCCI基金の実施について
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・アセアン事務局長とアセアン日本商工会議所連合会との対話について
 - ・日本語スピーチコンテストの開催について

・シンガポールヒューマンキャピタルサミットについて

- 9月11日 第509回理事会 (32名、日本人会)
1. 前回(第508回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1) JCCI基金による活動支援について
 - (2) 入退会について
 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会報告
 4. 基金の2012年募金状況について[基金募金委員会]
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・アセアン事務局長とアセアン日本商工会議所連合会との対話について
- 10月9日 第510回理事会 (30名、日本人会)
1. 前回(第509回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1) 理事の異動・帰国に伴う後任の選任について
 - (2) 入退会について
 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会報告
 - ① 基金の2012年募金状況について[基金募金委員会]
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
- 11月14日 第511回理事会 (30名、日本人会)
1. 前回(第510回)議事録の承認
 2. 審議事項
 - (1) 入退会について
 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会報告
 - ① 基金の2012年募金状況について[基金募金委員会]
 - ② 寄付・奨学金について[基金管理委員会]
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
- 12月11日 第512回理事会 (29名、日本人会)
1. 前回(第511回)議事録の承認

2. 審議事項

(1) 後援依頼について

- ・藤原真理チェロリサイタル
- ・立川志の輔落語会

(2) 入退会について

3. 報告事項

(1) 会頭報告・最近および今後の主要行事・会合について

(2) 部会・委員会活動報告

- ・JCCI基金の2012年募金結果について[基金募金委員会]
- ・JCCI基金の2012年寄付・留学生選考結果について
- ・寄付団体への寄付金の授与

(3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

(4) その他

3. 運営担当理事会

1月10日 (9名、日本人会)

1. 理事の帰国・異動に伴う後任の選任について
2. 2012年理事選挙のための選挙管理委員の指名について
3. 理事選挙のスケジュール等について
4. 8部会合同新年会の開催について
5. その他(意見交換)

2月14日 (8名、日本人会)

1. 2012年年次総会の開催要領(案)について
2. 外部監査人の2012年委嘱(案)について
3. 理事選挙立候補状況について
4. その他(意見交換)

3月13日 (8名、日本人会)

1. 2011年事業報告書(案)について
2. 2011年収支決算(案)及び2012年収支予算(案)について
3. 2012年総会について
4. その他(意見交換)

4月10日 (12名、日本人会)

1. 2012年活動方針について
2. 2012年理事の担当職務の分担について
3. 2012年監事並びに参加の委嘱について
4. その他(意見交換)

- 5月8日 (12名、日本人会)
1. 2012年JCCI基金運営方針について
2. その他(意見交換)
- 6月12日 (11名、日本人会)
1. 理事・参与の帰国・異動等に伴う後任の選出について
2. FJCCIAのアセアン事務局に対する要望書について
3. その他(意見交換)
- 7月10日 (8名、日本人会)
1. 紀副会頭のご帰国に伴う後任の選出について
2. FJCCIAスリン・アセアン事務局長との対話について
3. 海外視察団の派遣について
4. JCCI基金の実施について
5. その他
- 9月11日 (9名、日本人会)
1. 中間決算について
2. フィリピン経済視察団について
3. その他(意見交換)
- 10月9日 (10名、日本人会)
1. 理事の帰国・異動に伴う後任の選任について
2. フィリピン経済視察団について
3. 基金の募金状況
4. その他(意見交換)
- 11月14日 (9名、日本人会)
1. 次期会頭候補の選任について
2. 基金の2012年募金状況、寄付・奨学金について
3. その他(意見交換)
- 12月11日 (11名、日本人会)
1. 理事選挙に係る各部会の理事割当数について
2. JCCI基金の2012年募金結果について
3. JCCI基金の2012年寄付・留学生選考結果について
4. 事務局職員の2012年賃金改定、並びにボーナス支給(案)について
5. その他(意見交換)

4. 正副会頭会議

3月20日 新旧正副会頭会議(8名、シヤングリラホテル)

1. 2012年度事業計画(案)について
2. 2012年度理事の職務分担(案)について

5. 監事会

- 3月1日 (7名、シンガポール日本商工会議所 会議室)
1. 2012年度収支決算(案)に関する説明[東事務局長]
 2. 2012年度収支決算(案)に関する監査[林、小倉監事]
 3. 外部監査人による講評[テオ・エン・チャン外部監査人]

6. 選挙管理委員会

- 1月10日 (5名、日本人会 2階 会議室)
1. 2012年理事選挙の進め方について
 2. 2012年理事選挙関係日程について
 3. 理事選挙の通知書(案)について
 4. 理事選挙の立候補者届出用紙(案)について
 5. 次回選挙管理委員会の開催について
- 2月14日 (5名、日本人会 2階 会議室)
1. 第1回選挙管理委員会の議事録(案)の承認
 2. 2012年理事立候補届出用紙の確認
 3. 立候補者全員、無投票当選であることの確認
 4. 2012年理事立候補結果通知書(案)について
 5. 2012年年次総会での当選理事の発表者について

7. 部会

第1工業部会

- 2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)
- 2月22日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(10名、SICC New Course)
- 4月4日 正副部会長・幹事懇親会(9名、「Zen Japanese Cuisine」)
- 4月19日 2012年部会総会(15名、日本人会「ボールルーム」)
1. 2011年部会活動報告
 2. 2012年正副部会長・幹事の選任
 3. 2012年部会活動計画アンケート結果について

- 4月19日 正副部長・幹事会議(15名、日本人会「ボールルーム」)
1. 2012年活動計画について
- 6月13日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(16名、Sentosa GC, Tanjong Course)
- 7月19日 「シンガポール史跡視察」及び懇親会(10名、Changi Chapel & Museum他)
(13名、日本人会「茜」)
- 8月29日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(12名、Tanah Merah Garden Course)
- 11月23日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(14名、SICC New Course)
- 12月10日 「ジュロン島(PCS、TPC)工場見学会」及び忘年会(17名、ジュロン島、18名、日本人会「茜」)

第2工業部会

- 2月8日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(16名、SICC SIME Course)
- 2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)
- 4月10日 2012年部会総会(6名、日本人会「さくらルーム」)
1. 2011年度部会活動報告
2. 2012年度正副部長の選任
3. 2012年度部会活動計画案について
4. 正副部長会議
- 5月22日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(16名、SICC SIME Course)
- 7月4日 日本化学工業協会及びシンガポール・ケミカル会主催
「化学産業を取り巻く情勢」講演会
・「国際的な化学品管理の流れ」
日本化学工業協会 常務理事 庄野文章氏
・「アジアにおける化学品規制の動向」
日本化学工業協会 化学品管理部部長 一鬼勉氏
・「最近の化学産業を取り巻く情勢」
経済産業省製造産業局化学課長 宮本昭彦氏
- 9月12日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(14名、SICC Island Course)
- 10月12日 第2工業部会・貿易部会共催
マレーシア・イスカンダル開発地域視察会(27名、マレーシア、イスカンダル)

11月30日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会(13名、Tanah Merah CC)

第3工業部会

1月18日 第1回シンガポール地域統括・ハブ機能研究会(3回シリーズ)
(62名、Amara Singapore)

2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)

2月21日 第2回シンガポール地域統括・ハブ機能研究会(3回シリーズ)
(105名、日本人会)

3月27日 第3回シンガポール地域統括・ハブ機能研究会(3回シリーズ)
(119名、日本人会)

4月10日 正副部会長幹部会議(7名、日本人会)
1. 2011年部会活動報告
2. 2012年正副部会長の選任
3. 2012年第3工業部会活動方針、内容について

6月29日 第3工業部会見学会
「横河電機アジア様の工場見学会」
(26名、Yokogawa Engineering Asia Pte Ltd)

10月13日 第3工業部会「懇親ゴルフ並びに昼食懇親会」
(13名、Laguna NGCC Masters Course)

貿易部会

2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)

3月11日 貿易部会懇親ゴルフ(8名、SICC Island Course)

4月17日 部会総会(10名、日本人会 Orchid room)
1. 2011年度部会活動報告
2. 2012年度正副部会長の選任
3. 2012年度部会活動計画案について
4. 正副部会長会議

8月5日 貿易部会懇親ゴルフ(7名、SICC Bukit Course)

9月5日 貿易部会 講演会
「世界経済の行方とアジアの課題」(92名、日本人会 ボールルーム)
講師: 双日総合研究所 取締役副所長 吉崎 達彦 氏

10月13日 第2工業部会・貿易部会共催
マレーシア・イスカンダル開発地域視察会(27名、マレーシア、イスカンダル)

金融・保険部会

2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)

2月25日 懇親ゴルフ並びに昼食懇親会(18名、Laguna NGCC Masters Course)

5月21日 2012年度部会総会(10名、JCCI事務局会議室)
1. 2011年度部会活動報告
2. 2012年度正副部会長の選任
3. 2012年度部会活動アンケート調査結果について

9月1日 懇親ゴルフ並びに昼食懇親会(15名、Laguna NGCC Masters Course)

10月11日 見学会「風水ツアー」(13名、Singapore Flyer他)

11月7日 金融保険部会主催講演会 最新! 経済・為替・金利動向セミナー
(101名、Mandarin Orchard)
【第一部】 基調講演 「内需主導の回復を迫られるアジア経済」
講師: (株)日本政策投資銀行 産業調査部経済調査室 課長 田中 賢治 氏
【第二部】 パネルディスカッション「為替と金利の見通し」
パネラー: (順不同)
三井住友銀行 伊藤 良 氏
三菱東京UFJ銀行 水野 貴史 氏
みずほコーポレート銀行 宮地 崇 氏

12月14日 忘年会(28名、Sakana Japanese Cuisine)

建設部会

2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)

3月6日 「マリーナ地区高速道路485工区」現場見学会
(25名、マリーナ地区高速道路485工区現場 五洋建設)

- 4月25日 2012年部会総会(34名、日本人会「ボールルーム」)
 1. 2011年部会活動報告
 2. 2012年正副部会長の選任
 3. 2012年部会活動計画アンケート結果について
 4. その他(意見交換)
- 4月25日 正副部会長会議(12名、日本人会「Orchid Room」)
 1. 2012年活動計画について
- 6月11日 新旧正副部会長及び大使館 夕食会
 (13名、「Wah Lok Restaurant」中華料理)
- 7月24日 「Downtown Line Stage 3 Contract 928」現場見学会
 (29名、Downtown Line Stage 3 Contract 928工事現場)
 佐藤工業
- 7月25日 SCALとの昼食会(JCCI側6名、SCAL側8名、SCAL事務所)
- 11月9日 「NUH(国立大学病院)Medical Centre新築工事」現場見学会
 (24名、NUH Medical Centre新築工事現場)
 五洋建設
- 11月27日 「マレーシア・イスカンダル開発地域視察会」
 (21名、タンジュン・プレパス港、地元建設会社他訪問)

運輸・通信部会

- 2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)
- 5月9日 部会総会(11名 日本人会ボールルーム)
 1.2011年度部会活動報告
 2.2012年度正副部会長の選任
 3.部会活動についてのアンケート調査について
 4.2012年活動計画について
 5.その他
- 10月24日 SATS INFLIGHT CATERING CENTRE 見学会
 (18名 SATS INFLIGHT CATERING CENTRE)
- 12月19日 懇親ゴルフ(12名Tanah Merah Country Club)

観光・流通・サービス部会

- 1月31日 懇親ゴルフ&夕食会(16名、Tanah Merah CC)
- 2月13日 2012年8部会合同新年会(250名、Four Seasons Hotel)
- 4月24日 2012年度部会総会(18名、日本人会)
1. 2011年度部会活動報告
2. 2012年度正副部会長の選任について
- 正副部会長・幹事会
1. 2012年度部会活動の進め方について
2. 2012年度部会活動(案)について
3. その他
- 5月28日 JCCI会員企業、CROSSCORP入居企業による交流会
(46名、Crosscorp会議室)
- 6月27日 風水ツアー(15名、シンガポール島内)
- 8月24日 NATAS Travel Fair 見学会 並びに日本からの出展団体との情報交換会・交流会
(27名、Singapore EXPO)
- 9月26日 Gardens by the bay 見学会
(21名、Gardens by the Bay)
- 11月2日 おいしいJAPAN 見学会 並びに部会懇親会
(29名、Sands Expo Convention Centre)
(19名、KURIYA DINING)
- 11月28日 懇親ゴルフ&夕食会
(11名、Tanah Merah CC)
- 12月21日 昼食忘年会(55名、日本人会)

8. 委員会

会員サービス委員会

- 8月27日 会員サービス委員会（19名、Four Seasons Singapore）
「2012年度の会員サービス事業について」
- 10月16日 会員サービス委員会幹事会（10名、Tomi Sushi at Millenium Walk）
「会員懇親パーティーについて」
- 11月27日 会員サービス委員会幹事会（11名、Fairmont Singapore）
「会員懇親パーティーについて」

広報委員会

- 1月10日 広報委員会+懇親会（13名、ZEN Japanese Cuisine）
「2012年月報総会特集号について」
- 2月3日 広報委員会（21名、Mandarin Orchard Singapore）
「2012年月報5月号について」
- 3月8日 広報委員会（20名、Fairmont Singapore）
「2012年月報6月号について」
- 4月17日 広報委員会+歓送迎会（18名、EN Dining）
「2012年月報7月号について」
- 5月11日 広報委員会（21名、Royal Plaza On Scotts Singapore）
「2012年月報8月号について」
- 6月8日 広報委員会（21名、The Regent Singapore）
「2012年月報9月号について」
- 7月6日 広報委員会（20名、Intercontinental Singapore）
「2012年月報10月号について」
- 8月3日 広報委員会（16名、Japan Airlines Office）
「2012年月報11月号について」
- 9月20日 広報委員会（19名、Mandarin Orchard Singapore）
「2012年月報12月号について」

10月13日 広報委員会+懇親会 (17名、Pan Pacific Singapore)
「2013年月報1月号について」

11月9日 広報委員会 (14名、M Hotel Singapore)
「2013年月報2月号について」

12月 7日 広報委員会 (20名、Raffles Hotel Singapore)
「2013年月報3月号について」

賃金調査委員会

3月7日 2012年第1回賃金調査委員会 (11名、Amara Hotel, Silk Road Restaurant)
・2012年賃金調査の入力シート(案)について
・調査の今後の進め方について
・その他(意見交換)

4月2日～ ・Eメール・郵送にて調査表の送付

5月31日 ・調査表の回収

5月31日 ・調査を締め切る

6月上旬 ・データを処理し、調査結果の案をまとめる

6月7日 2012年第2回賃金調査委員会 (11名、JCCI事務局)
・2012年賃金調査表の回収結果について
・2012年NWCガイドラインについて
・説明会「2012年賃金調査結果報告会」並びに「2012年NWCガイドライン説明会」の進め方及び役割担当の確認について

6月21日 説明会「2012年賃金調査結果報告会」並びに「2012年NWCガイドライン説明会」
(198名、Marina Mandarin Singapore)

1. 開会挨拶並びに説明「2012年/2013年NWCガイドラインについて」

賃金調査委員長 二瓶 清 氏

2. 説明「MVC(月次可変給)」

「MOM最新統計にみるシンガポールワークパス事情について」

賃金調査委員 岡田 昌光 氏

賃金調査委員 荒屋 隆 氏

3. 説明「2012年賃金調査結果報告」

東事務局長

4. 質疑応答

9. 基金活動

総会

- 5月8日 2012年総会(27名、日本人会)
1. 2011年度事業報告について
 2. 2011年度収支決算及び2012年度収支予算について
 3. 2012年度役員を選任について

寄付贈呈式

- 12月11日 第23回(43名、日本人会、第512回理事会内にて贈呈)
1. 寄付贈呈

諮問委員会

- 11月2日 第1回(5名、JCCI事務局会議室)
1. 寄付先の選考

- 11月26日 第2回(10名、JCCI事務局会議室)
1. 寄付依頼の面接選考
 2. 寄付先の最終選考

留学生制度委員会

- 9月21日 第1回「早稲田大学留学生選考会」(3名、JCCI事務局会議室)
1. 書類選考

- 10月19日 第2回「早稲田大学留学生選考会」(面接)(8名、JCCI事務局会議室)
1. 補者の説明、選考基準説明
 2. インタビュー (7名)
 3. 決定

- 11月16日 第1回「立命館アジア太平洋大学留学生選考会」(4名、JCCI事務局会議室)
1. 書類選考

- 11月30日 第2回「立命館アジア太平洋留学生選考会」(面接)(5名、JCCI事務局会議室)
1. 補者の説明、選考基準説明
 2. インタビュー (7名)
 3. 決定

募金活動

2012年8月～2012年12月 278社より S\$392,799
2012年 抛出総額 S\$280,150

DONATION:	Amount
1. JUGAS	\$40,000
2. Kaicoh Pte Ltd	\$15,000
3. NUS Centre For the Arts	\$10,000
4. NUS Department of Japanese Studies	\$20,000
5. NUS Lee Kuan Yew School of Public Policy	\$35,000
6. Singapore Disability Sports Council	\$45,000
7. Singapore Symphony Orchestra	\$22,000
8. The Esplanade	\$15,000
9. The Japanese Cultural Society, Singapore	
「Knowing Japan」	\$20,000
「Tsuruga Wakasanojo Performance in Singapore」	\$38,150
10. The Old Parliament House Limited	\$10,000
11. The Philharmonic Winds	\$10,000

SCHOLARSHIP

Waseda University:

Ms Tan Jing Yi Germaine ((Scheduled) September 2013 ~ July 2014)

Ms Sakinah Binte Mohd Khalid (September 2012 ~ July 2013)

Ritsumeikan Asia Pacific University:

Ms Huang Baoyi ((Scheduled) September 2013 ~ July 2014)

10. 政府・業界団体等との交流

2月8日 松山商工会議所視察団との懇親会

2月14日 マレーシア高等弁務官事務所主催によるマレーシア投資に関する懇談会

2月21日 古田岐阜県知事・視察団との昼食懇親会

3月16日 熊本商工会議所視察団来訪

3月17日 日本フードサービス協会との夕食懇談会

4月3日 中村愛媛県知事表敬訪問

- 4月5日 日本商工会議所青年部視察団来訪
- 4月5日 新居浜商工会議所視察団来訪
- 4月11日 横浜市議会議員団来訪
- 4月20日 ベルギー商工会議所との勉強会
- 5月2日 日本大使館主催による民主党日・シンガポール友好議連との夕食懇談会
- 5月10日 鈴木大使主催夕食懇談会
- 5月10日 Leo Yip EDB長官表敬訪問(正副会頭、東事務局長)
- 6月1日 シンガポール国際商工会議所(SICC)年次総会
- 6月27日 シンガポールビジネス連盟年次総会
- 6月29日 シンガポール国際商工会議所(SICC)年次総会(安野理事、東事務局長)
- 7月9日 大使館主催 松井大阪府知事との昼食懇親会
- 7月15日 日本語スピーチコンテスト参加
- 7月20日、21日
FJCCIA スリン・アセアン事務総長との対話
- 7月24日 日本商工会議所青年部との交流会
- 8月14日 埼玉商工会議所青年部との交流会
- 8月28日 シンガポール製造業連盟との昼食懇談会
- 9月3日 東京商工会議所 品川・大田支部視察団来訪
- 9月5日 中央大学学生訪問団来訪
- 9月5日 明治大学学生訪問団来訪
- 9月7日 射水商工会議所視察団来訪

9月14日 大田区産業振興機構視察団来訪

9月14日 ウズベキスタン独立記念セレモニー参加

10月4日 中小企業基盤整備機構視察団来訪

10月15日 鹿児島商工会議所視察団来訪

10月26日 高島福岡市長との昼食懇談会

11月8日 立川商工会議所視察団来訪

11月9日 合理経営協会視察団来訪

11月15日 宮崎商工会議所視察団来訪

11月19日 成田商工会議所視察団来訪

11月23日 岐阜県商工会議所連合会との昼食懇親会

11月27日 広島県県会議員団来訪

12月3日 日本貿易協会との懇談会

12月4日 NNA新年号 会頭取材

12月7日 大阪港アジア港湾視察団来訪

12月11日 日本大使館主催「天皇誕生日祝賀会」

12月13日 首都圏産業活性化協会視察団来訪

12月18日 シンガポール日本文化協会(JCS)卒業式

12月28日 JUGAS幹部との忘年会

11. 会員講演会

- 1月30日 「マレーシア進出、M&A、紛争解決、イスカンダール投資セミナー」
(113名、日本人会)
講師:ラジャタン法律事務所
マレーシア法弁護士 See Ting Yon 氏
日本法、アメリカ・ニューヨーク州法 弁護士 栗田 哲郎 氏
マレーシア工業開発庁 (Malaysia Investment Development Authority)
ダイレクター K. Sukomaran 氏
イスカンダール地域開発庁 (Iskandar Regional Development Authority)
シニアヴァイスプレジデント Izhar Hifnei Ismail 氏
- 2月28日 「イライラをなくせば、業績は向上する！ 上司学流アンガーマネジメントのすすめ」
(56名、日本人会)
講師:リーダーズアカデミー代表、日本アンガーマネジメント協会理事 嶋津 良智 氏
- 3月22日 「2012年度シンガポール予算の概要」
(156名、日本人会)
講師:アーンスト・アンド・ヤング会計事務所
Executive Director 川岸 貴浩 氏
Executive Director 長谷川 宗 氏
Executive Director 水谷 洋隆 氏
- 4月5日 「新興国市場のヘルスケア業界におけるビジネスチャンス」
(41名、日本人会)
講師:ソリディアンス(株)
プリンシパル ヘルスケア・プラクティス
Praneet Mehrotra (プラニート・メロトラ) 氏
日系事業部長 中村 有希 氏
- 4月16日 「2012年インド予算案の要点解説および最近税務アップデート」
(55名、日本人会)
講師:KPMGインド事務所
シニアマネージャー 東野 泰典 氏
- 5月9日 「カンボジア投資に関する法制度概要」
(150名、Mandarin Orchard Singapore)
講師:ケルビンチア・パートナーシップ法律事務所 Jay Cohen 氏、関川 裕 氏

- 5月31日 「シンガポール国際商事仲裁の手続、および仲裁条項の作成・交渉方法」
(61名、日本人会)
講師:ラジャタン法律事務所 日本法、アメリカ・ニューヨーク州法 弁護士 栗田 哲郎 氏
- 6月19日 「ミャンマー投資セミナー」
(196名、日本人会)
講師:KPMGタイ パートナー 藤井 康秀 氏、
KPMGシンガポール タックスパートナー Leonard Ong 氏
- 6月28日 「輸出管理セミナー ～ Exporters Beware! ～」
(56名、日本人会)
講師:ブライアン・ケイブ・インターナショナル・コンサルティング(アジア・パシフィック)
ダイレクター George Tan 氏
- 7月11日 「インドにおけるビジネス環境(課題とビジネス機会)」
(81名、日本人会)
講師:マユールバトラ会計事務所
日本事務所代表 山根 亜紀子 氏
マネージャー 中原 恵美 氏
マネージャー 鈴木 慎太郎 氏
- 8月3日 「シンガポール経済を主導するGLC(シンガポール政府系企業)～再版記念特別講演会～」
(78名、日本人会)
講師:シンガポール日本文化協会 会長
元駐日シンガポール公使、元EDB日本担当部長 顔 尚強 氏
- 9月6日 「エグゼクティブコーチが見た『組織変革を加速するリーダーシップ』」
(64名、日本人会)
講師:(株)コーチA 取締役社長 鈴木 義幸 氏
- 9月25日 「マレーシア・ベトナム雇用法アップデート」
(71名、日本人会)
講師:ウオン・アンド・パートナーズ(マレーシア) Woo Wei Khang 氏
ベイカー・アンド・マッケンジー(ベトナム) Nguyen Thuy 氏
- 10月11日 「グローバル事業展開にはなぜクラウドがいいのか？」
(42名、Four Seasons Hotel Singapore)
講師:NTT コミュニケーションズ株式会社
クラウドサービス部 担当部長 中山 幹公 氏

12月4日 「自社”らしさ”を活かして、アジアで成功するための人材開発・組織開発とは」
(46名、日本人会)
講師:グロービス・シンガポール 代表 河尻 陽一郎 氏

12. 会員勉強会

6月13日 『グローバル社会でこれから生き残るリーダー育成プログラム(第1回)』
講師: Leaders Academi Pte Ltd 嶋津 良智氏
(16名 Singapore Management Univercity)

6月20日 『(3時間集中)現地マネジメントセミナー』
講師: Diversity Strategies Management Consultant 河谷 隆司氏
(15名 CROSSCOOP)

7月11日 『グローバル社会でこれから生き残るリーダー育成プログラム(第2回)』
講師: Leaders Academi Pte Ltd 嶋津 良智 氏
(16名 Singapore Management Univercity)

10月11日 『ファシリテーション講座<ファシリテーターリーダーを目指して>』
講師: NIBAC International 二宮 正克 氏
(8名 Singapore Management Univercity)

13. 会員懇親パーティー

12月12日 (450名、Fairmont Singapore)
プログラム:
・豊島会員サービス委員長ご挨拶
・日下会頭ご挨拶
・鈴木大使による乾杯ご発声
・歓談(立食パーティー)
・クイズ
・会員懇親ゴルフ表彰
・ラッキー・ドロー

14. 会員懇親ゴルフ

5月下旬 1回戦
～8月下旬

8月下旬 2回戦
～11月下旬

11月29日 決勝戦 (3チーム、Tanah Merah Garden Course)
優勝: Daiwa Capital Markets Singapore Ltd
Daiwa Asset Management (Singapore) Ltd
2位: Mitsubishi Corporation
3位: Petro-Diamond Singapore (Pte) Ltd

15. 海外視察

訪問日程: 10月28日～10月30日(12名、フィリピン[マニラ])

マニラ視察(10月28日(日))

28日午後 マニラ着

28日午後 市内視察・夕食会

マニラ視察(10月29日(月))

29日09時00分 フィリピンJETRO、フィリピン日本人商工会議所 訪問

29日12時00分 トレンドマイクロ社視察

CFO/COO マヘンドラ ネギ氏 ご挨拶

12:00-13:30 昼食:懇談会

13:30-14:00 施設概要説明(BPO拠点としての利点etc)

14:00-14:40 施設視察:BPOオペレーションをメインに見学

14:40-15:00 Wrap up, Q&A

29日19時00分 ト部大使、フィリピン日本人商工会議所・理事との夕食懇談会

マニラ視察(10月30日(火))

30日09時00分 EPSON PRECISION (PHILIPPINES) INC. プリンター工場見学

30日10時15分 リマ工業団地視察・ブリーフィング

30日13時30分 トヨタ・モーター・フィリピン工場視察

13:30-14:00 TMP概要説明、工場見学ブリーフィング

14:00-15:15 工場見学

15:15-15:45 Q&A

16. 各種調査(主なもの)

4月～5月 JCCI 2012年賃金調査
(1) 調査期間:2012年4月2日～5月31日
(2) 調査対象企業数:JCCI法人会員企業666社
(郵送と電子メールでの調査票送付)
(3) 回答企業数:JCCI法人会員企業306社(有効回答率:45.95%)

4月～5月 2012年賃金動向調査
<対象:第2工業部会、第3工業部会、貿易部会、運輸・通信部会、
観光・流通・サービス部会>

17. 広報活動

月報 本所機関誌。広報委員会の編集で毎月号を発行。2004年1月号より電子化。
2006年4月号より紙面での配布を再開。

ホームページ 商工会議所の概要や活動内容などについて紹介。適宜更新。
ホームページ上での「バナー広告」も掲載。

メールマガジン 2002年9月より配信開始。「月報」の電子化を受け、2004年1月より毎月1回配信。

会員名簿 業種別。和文、英文併記。2012年1月発行。
2003 / 4版よりCD-ROM化。

18. 無料経営相談窓口

相談対応者 シンガポール日本商工会議所 経営相談員
岡田ビジネスコンサルタンシィ 社長 岡田 昌光氏

経営相談室

1月9日	(2社、2名、商工会議所、105分)
1月30日	(2社、2名、商工会議所、90分)
2月6日	(1社、1名、商工会議所、60分)
2月20日	(1社、2名、商工会議所、75分)
2月24日	(1社、1名、商工会議所、80分)
2月29日	(1社、1名、商工会議所、60分)
3月15日	(1社、1名、商工会議所、130分)
3月19日	(1社、2名、商工会議所、60分)
3月27日	(1社、2名、商工会議所、60分)

4月2日	(1社、1名、商工会議所、45分)
4月16日	(3社、3名、商工会議所、150分)
4月23日	(2社、3名、商工会議所、95分)
4月30日	(1社、1名、商工会議所、60分)
5月10日	(2社、2名、商工会議所、120分)
5月14日	(2社、3名、商工会議所、105分)
6月4日	(1社、1名、商工会議所、60分)
6月18日	(1社、2名、商工会議所、60分)
6月25日	(1社、1名、商工会議所、90分)
7月3日	(1社、1名、商工会議所、60分)
7月16日	(3社、3名、商工会議所、150分)
7月23日	(1社、1名、商工会議所、60分)
7月30日	(2社、3名、商工会議所、150分)
8月6日	(2社、3名、商工会議所、120分)
8月13日	(1社、2名、商工会議所、60分)
8月21日	(1社、1名、商工会議所、90分)
8月27日	(3社、4名、商工会議所、110分)
9月3日	(1社、1名、商工会議所、100分)
9月10日	(1社、2名、商工会議所、60分)
9月24日	(1社、2名、商工会議所、80分)
10月1日	(1社、2名、商工会議所、70分)
10月8日	(1社、1名、商工会議所、120分)
11月5日	(1社、1名、商工会議所、60分)
11月19日	(1社、2名、商工会議所、60分)
11月26日	(2社、3名、商工会議所、90分)
12月7日	(2社、2名、商工会議所、120分)
12月14日	(2社、2名、商工会議所、160分)
12月17日	(3社、3名、商工会議所、190分)
合計	(55社、70名、3415分)

特別相談室

2月8日	(5名、岡田ビジネスコンサルティング事務所、120分)
3月29日	(1名、商工会議所、60分)
6月27日	(3名、商工会議所、60分)
9月5日	(14名、商工会議所、90分)
合計	(4件、23名、330分)

専門相談

2月17日	(1名、メールによる対応、30分)
2月17日	(1名、電話による対応、30分)

2月22日	(1名、メールによる対応、30分)
3月23日	(1名、メールによる対応、30分)
6月29日	(1名、メールによる対応、30分)
12月10日	(1名、メールによる対応、60分)
合計	(6件、6名、210分)

19. 他の公的関係機関・団体が開催する行事・会議等への協力

- 「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」(3月16日)への後援
- 「東日本大震災追悼・復興支援イベント」(3月10日)への後援
- 「清水和音ピアノリサイタル及び、第18回子供の為のクラシック入門コンサート」
(7月14日)への後援
- 「持続可能な発展のための規格認証」(7月25日)への後援
- 「日本語スピーチコンテスト」(7月15日)
(大使館、日本人会、シンガポール日本文化協会との共催)
- 藤原真理チェロリサイタル(2月24日～26日)への後援
- 立川志の輔落語会 (3月4日～5日)への後援

20. SWCC (Singapore Welcome Centre for Corporates) 活動

タイトル 「日本商工会議所青年部セミナー、
シンガポール日本商工会議所会員との交流会」
日時/場所: 2012年7月24日 15時～21時
日本人会館 ボールルーム

プログラム: 第一部

・開会挨拶

・講演

『シンガポールの経済概況』

シンガポール日本商工会議所 東事務局長

『会社設立+税法について』

青山総合会計事務所シンガポール 長縄 潤一氏

『人材について』

JACシンガポール 渡部 尚氏

『オフィス・住居賃貸について』

パシフィック不動産 木村 登志郎氏

・質疑応答

第二部

・日本商工会議所青年部との交流会

タイトル 「シンガポールを拠点としたアジア展開セミナー」
日時/場所: 2012年11月22日 13時30分～17時
東京商工会議所4階 東商ホール
主催: 日本商工会議所、東京商工会議所、シンガポール経済開発庁、
シンガポールビジネス連盟、シンガポール日本商工会議所

プログラム: ・開会挨拶
・講演
『シンガポールの経済概況』
在日本シンガポール大使館参事官(シンガポール経済開発庁)
クラレンス・チュア氏
『ビジネスパートナー戦略アジアの拠点としてシンガポールが注目される理由』
元シンガポールビジネス連盟CEO テン・テン・ダー氏
『アジアにビジネス展開するために知っておくべき法制度(前編)』
Colin Ng & Partners 福島 玲子氏
『シンガポールにおける企業設立と税・会計制度』
RSM Chio Lim 日本デスク担当 是松 洋平氏
『アジアにビジネス展開するために知っておくべき法制度(後編)』
西村あさひ法律事務所 弁護士 采木 俊憲氏
『味の素のシンガポールを活用したアジア展開』
味の素トレーディング株式会社 代表取締役社長 吉川 哲彦氏
・質疑応答+名刺交換セッション

21. 2012年 役員名簿 (2013年3月現在)

Councillor(理事)	NEC Asia Pacific Pte Ltd	Kiyofumi Kusaka
	Marubeni Asean Pte Ltd	Hiroshi Ikuno
	Nippon Steel & Sumitomo Metal Southeast Asia Pte Ltd	Keiichirou Kawaguchi
	Sumitomo Chemical Singapore Pte Ltd	Hiroki Sakasai
	Sumitomo Mitsui Banking Corporation	Mitsuhiro Akiyama
	Tokio Marine Insurance Singapore Ltd	Minoru Yuki
	Mizuho Corporate Bank Ltd. Singapore Branch	Toshiya Wakaume
	Mitsubishi Electric Asia Pte Ltd	Yoshifumi Beppu
	Sumitomo Corporation Asia Pte Ltd	Manabu Yamane
	IHI Asia Pacific Pte. Ltd.	Kiyoshi Nihei
	Hitachi Asia Ltd	Yukio Toyoshima
	All Nippon Airways Co Ltd (ANA)	Minoru Honda
	Canon Singapore Pte Ltd	Kensaku Konishi
	Epson Singapore Pte Ltd	Koichi Endo
	Fujitsu Asia Pte Ltd	Kazunori Fukunaga
	Itochu Singapore Pte Ltd	Junichi Sasaki

	Japan Airlines Co., Ltd	Toshiyuki Kawarabata
	KDDI Singapore Pte Ltd	Naohiko Ota
	Kikkoman (S) Pte Ltd	Yoshiyuki Nogi
	Mitsubishi Chemical Singapore Pte. Ltd	Yoshihiro Ikegawa
	Mitsubishi Corporation	Kenji Yasuno
	Mitsui & Co. (Asia Pacific) Pte. Ltd.	Masanobu Itoh
	Mitsui Fudosan (Asia) Pte Ltd	Jiro Ueda
	NYK Group South Asia Ptd Ltd	Kunihiko Miyoshi
	Obayashi Corporation	Hitoshi Hasegawa
	Panasonic Asia Pacific Pte Ltd	Tatsuyuki Nonaka
	Penta-Ocean Construction Co Ltd	Akihiko Togo
	Sojitz Asia Pte Ltd	Shingo Ohara
	Sony Electronics Asia Pacific Pte Ltd.	Yasuhide Yokota
	Sumitomo Electric Automotive Products (S) Pte Ltd	Toshihiro Watanabe
	Tenet Sampo Insurance Pte. Ltd.	Takanori Ono
	Teijin Polycarbonate Singapore Pte Ltd	Toshitake Karasawa
	The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd	Yukiyasu Nishio
	Toray International Singapore Pte Ltd	Yukio Ishino
	Toshiba Asia Pacific Pte Ltd	Fumio Otani
	Toyota Motor Asia Pacific Pte Ltd	Kyoichi Tanada
	Yokogawa Engineering Asia Pte Ltd	Masatoshi Nakahara
Auditor (監事)	Ajinomoto (Singapore) Pte Ltd	Hiroyuki Hayashi
	Nikkei Asia Pte Ltd	Toshiya Ogura
Consultant (参与)	Embassy of Japan	Yoshiyasu Iseki
	Embassy of Japan	Yuta Tago
	Jetro, Singapore (Singapore Representative Office)	Shigeki Maeda
Secretary General (事務局長)	Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore	Junichi Azuma

2012年理事の職務分担

[運営担当]

会頭	日下 清文	(NECアジアパシフィック)
副会頭	生野 裕	(丸紅アセアン)
副会頭	川口 敬一郎	(東南アジア新日鐵住金)
副会頭	逆井 洋紀	(住友化学シンガポール)
副会頭	秋山 光広	(三井住友銀行)
副会頭	結城 実	(東京海上シンガポール)

財務担当	若梅 俊也	(みずほコーポレート銀行)
運営担当	別府 義史	(三菱電機アジア)
運営担当	山根 学	(アジア住友商事会社)
運営担当	二瓶 清	(IHIアジアパシフィック)
運営担当	豊島 幸雄	(日立アジア)

[部会担当]

第1工業部会	部会長 川口副会頭	(東南アジア新日鐵住金)
第2工業部会	部会長 末延理事	(三菱化学シンガポール)
第3工業部会	部会長 野中理事	(パナソニック・アジア・パシフィック)
貿易部会	部会長 小原理事	(双日アジア)
金融・保険部会	部会担 結城副会頭	(東京海上シンガポール)
建設部会	部会長 長谷川理事	(大林組)
運輸・通信部会	部会長 風見理事	(NTTシンガポール)
観光・流通・サービス部会	部会長 林監事	(シンガポール味の素)

[委員会担当]

企画・組織強化委員会

委員長	渡辺理事	(住友エレクトリックオートモーティブプロダクツ)
副委員長	生野副会頭	(丸紅アセアン)
委員	伊藤理事	(アジア・大洋州三井物産)
	三好理事	(日本郵船アジア)
	野中理事	(パナソニック・アジア・パシフィック)
	都甲理事	(五洋建設)
	唐澤理事	(帝人ポリカーボネート・シンガポール)
	西尾理事	(三菱東京UFJ銀行)
	棚田理事	(トヨタモーターアジア・パシフィック)
	林監事	(シンガポール味の素)

経済法制委員会

委員長	安野理事	(三菱商事)
副委員長	若梅理事	(みずほコーポレート銀行)
委員	本田理事	(全日本空輸)
	福永理事	(富士通アジア)
	池川理事	(三菱化学シンガポール)
	上田理事	(三井不動産アジア)
	小原理事	(双日アジア)
	上村理事	(ソニー・エレクトロニクスアジア・パシフィック)

広報委員会

委員長
幹事長
委員

河原畑理事 (日本航空)
中島 茂 (日本旅行 シンガポール)
津田 律子 (デュリュウ・アンド・ネピア法律事務所)
西野 雄介 (エンワールドシンガポール)(2012年9月～)
川岸 貴浩 (アーンストアンドヤングLLP)
梶山 宗嗣 (不二製油(シンガポール)株式会社)
三宅 康雄 (博報堂コミュニケーションズ・アジア)
岩井 一雄 (日立アジア)(～2012年6月)
大友 一成 (日立アジア)(2012年7月～)
安田 雅子 (インタートラスト)(2012年12月～)
神谷 智宏 (伊勢丹シンガポール)
川浪 弘太郎 (伊藤忠シンガポール会社)(～2012年11月)
土田 和寛 (伊藤忠シンガポール会社)(2012年12月～)
足立 基成 (日本政府観光局(JNTO))
本田 智津絵 (JETROシンガポール)
高橋 哲 (鹿島オーバーシーズ・アジア)
長村 俊明 (KDDIシンガポール)(～2012年8月)
瀬崎 智史 (KDDIシンガポール)(2012年9月～)
國井 大輔 (三菱化学シンガポール)
東間 譲 (シンガポール三菱倉庫)
門田 大輔 (三井不動産(アジア))
今枝 弥史 (ミツミ電機シンガポール)(～2012年7月)
土屋 浩司 (パナソニック・アジア・パシフィック)
矢田部 充康 (三菱東京UFJ銀行)(～2012年6月)
竹腰 雄二 (三菱東京UFJ銀行)(2012年7月～)
中村 綾子 (東京海上シンガポール)

会員サービス委員会

委員長
副委員長
委員

豊島理事 (日立アジア)
秋山副会頭 (三井住友銀行)
小西理事 (キヤノン・シンガポール)
遠藤理事 (エプソン・シンガポール)
佐々木理事 (伊藤忠商事シンガポール)
野木理事 (キッコーマン・シンガポール)
長谷川理事 (大林組)
大野理事 (損害保険ジャパン・シンガポール)
渡辺理事 (住友エレクトリックオートモーティブプロダクツ)

賃金調査委員会

委員長	二瓶 理事	(IHIアジアパシフィック)
副委員長	中原 理事	(横河エンジニアリングアジア)
委員	岡田 昌光	(岡田ビジネスコンサルタンシイ)
	井上 健一郎	(三井化学アジアパシフィック)
	和田 敏彦	(デンソー・インターナショナル・アジア)
	関根 淳	(双日アジア)
	吉田 光夫	(竹中工務店シンガポール事務所)
	荒武 俊郎	(NTTシンガポール)
	松田 秀一	(JTB Pte Ltd)
	荒屋 隆	(東京エグゼクティブ・リクルートメント)
	鈴木 仁志	(Leggenda Pte Ltd)

[地元団体等の役員・担当]

全国賃金評議会(NWC)

委員	二瓶 理事	(IHIアジアパシフィック)
	シンガポール・ビジネス連盟(SBF)	
理事	日下 会頭	(NECアジアパシフィック)
	シンガポール全国雇用者連盟(SNEF)	
理事	日下 会頭	(NECアジアパシフィック)
	シンガポール国際商業会議所(SICC)	
理事	安野 理事	(三菱商事)
	シンガポール日本留学生卒業生協会(JUGAS)	
担当	河原畑 理事	(日本航空)
	日本語スピーチコンテスト実行委員会	
財務	別府 理事	(三菱電機アジア)
	茶道裏千家淡交会シンガポール協会	
顧問	日下 会頭	(NECアジアパシフィック)

[正副部長]

第1工業部会

部長	川口 敬一郎	(東南アジア新日鐵住金)
副部長	二瓶 清	(IHIアジアパシフィック)
	棚田 京一	(トヨタモーターアジア・パシフィック)
	渡辺 利裕	(住友エレクトリックオートモーティブプロダクツ(シンガポール))
	井村 公信	(シマツ(エイシアパシフィック))
幹事	岡 紳一郎	(日本自動車工業会)
	香田 昌司	(ツバコーシンガポール)
	渡辺 清	(ポーライト・シンガポール)
	阿部 康浩	(川崎重工(シンガポール))

前原 一郎 (日新製鋼アジア)
野澤 浩三 (岡本工作機械(シンガポール))
森田 光 (千代田シンガポール)
手島 宏 (三井造船)
後藤 寛 (シンガポール神戸)
長谷川 啓司 (シンガポール高田工業)

第2工業部会

部会長
副部会長

末延 幸辰 (三菱化学シンガポール)
逆井 洋紀 (住友化学シンガポール)
野木 義之 (キッコーマン・シンガポール)
石野 裕喜夫 (東レ インターナショナル シンガポール)
唐澤 利武 (帝人ポリカーボネート・シンガポール)
那和 保志 (三井化学 アジア パシフィック)
植草 俊一 (シンガポール・ヤクルト)
東矢 健宏 (住友精化 シンガポール)
真田 陽一 (テンワ プレス)
竹村 浩 (明治製菓・シンガポール)
隅田 繁幸 (日本たばこ インターナショナル シンガポール)
鈴木 正治 (デンカ シンガポール)
岡部 俊男 (昭和電工 シンガポール)
長谷川 文章 (宇部シンガポール)

幹 事

第3工業部会

部会長
副部会長

野中 達行 (パナソニック・アジア・パシフィック)
上村 成彦 (ソニー・エレクトロニクス・シンガポール)
吉岡 照治 (東芝アジア・パシフィック)

貿易部会

部会長
副部会長

小原 伸吾 (双日アジア)
伊藤 雅信 (アジア・大洋州三井物産)
安野 健二 (三菱商事)
山根 学 (アジア住友商事)

金融・保険部会

部会長
副部会長

結城 実 (東京海上シンガポール)
若梅 俊也 (みずほコーポレート銀行)
杉山 卓 (日本政策投資銀行)
遠藤 昌明 (北陸銀行)

建設部会

部会長

長谷川 仁 (大林組)

副部会長	都甲 明彦	(五洋建設)	
	辻村 寛志	(東亜建設工業)	
	西村 和博	(きんでん)	
	高田 信一	(栗原工業)	
運輸・通信部会			
部会長	太田 直彦	(KDDIシンガポール)	
副部会長	三好 邦彦	(日本郵船アジア)	
幹事	風見 健史	(NTTシンガポール)	
	園部 俊行	(Mitsui O.S.K. Bulk Shipping Pte Ltd)	
	児島 周史	(日本通運シンガポール)	
	東 康史	(三井倉庫)	
観光・流通・サービス部会			
部会長	林 裕之	(シンガポール味の素)	
副部会長	河原畑 敏幸	(日本航空インターナショナル)	
	本田 実	(全日本空輸)	
	上田 二郎	(三井不動産 アジア)	
	田宮 武夫	(KPMG Services Pte Ltd)	
	中島 茂	(日本旅行 シンガポール)	
	小倉 俊哉	(日経アジア社)	
	木島 洋嗣	(ツリーアイランズシンガポール)	
	荒屋 隆	(東京エグゼクティブ・リクルートメント)	
[基金]			
基金管理委員会 (Governors) (7名)			
会長	日下会頭	(NECアジア・パシフィック)	
副委員長	秋山副会頭	(三井住友銀行)	
財務	若梅理事	(みずほコーポレート銀行)	
委員	結城副会頭	(東京海上シンガポール)	
〃	生野副会頭	(丸紅アセアン)	
〃	川口副会頭	(東南アジア新日鐵住金)	
〃	逆井副会頭	(住友化学シンガポール)	
募金委員会 (9名)			
委員長	川口副会頭	(東南アジア新日鐵住金)	第1工業部会
副委員長	野木理事	(キッコーマン・シンガポール)	第2工業部会
委員	池川理事	(三菱化学シンガポール)	第2工業部会
〃	野中理事	(パナソニック・アジア・パシフィック)	第3工業部会
〃	小原理事	(双日アジア)	貿易部会
〃	結城副会頭	(東京海上シンガポール)	金融・保険部会

〃	長谷川理事	(大林組)	建設部会
〃	太田理事	(KDDIシンガポール)	運輸・通信部会
〃	林監事	(シンガポール味の素)	観光・流通・サービス部会

諮問委員会(12名)

委員長	逆井副会頭	(住友化学シンガポール)
副委員長	若梅理事	(みずほコーポレート銀行)
委員	山根理事	(アジア住友商事)
〃	遠藤理事	(エプソン・シンガポール)
〃	福永理事	(富士通アジア)
〃	河原畑理事	(日本航空インターナショナル)
〃	三好理事	(日本郵船アジア)
〃	野中理事	(パナソニック・アジア・パシフィック)
〃	都甲理事	(五洋建設)
〃	上村理事	(ソニー・エレクトロニクス・シンガポール)
〃	渡辺理事	(住友エレクトリックオートモーティブプロダクツ)
〃	石野理事	(東レ・インターナショナル)

留学生制度委員会(12名)

委員長	結城副会頭	(東京海上シンガポール)
副委員長	別府理事	(三菱電機アジア)
委員	小西理事	(キャノン・シンガポール)
〃	太田理事	(KDDIシンガポール)
〃	池川理事	(三菱化学シンガポール)
〃	安野理事	(三菱商事)
〃	上田理事	(三井不動産アジア)
〃	大野理事	(損保ジャパン・シンガポール)
〃	唐澤理事	(帝人ポリカーボネート・シンガポール)
〃	西尾理事	(三菱東京UFJ銀行)
〃	大谷理事	(東芝アジア・パシフィック)
〃	中原理事	(横河エンジニアリング・アジア)

22. 事務局 (2013年3月現在)

事務局長	東 潤一
事務局員	菊地 理英
	後藤 大二郎
	Wendy Hwee
	Doris Lin
	Evelyn Sia
	三浦 翔
	飯田 香織

2012年度収支決算

経常収支

収入項目	2011年度決算 (2011.1.1-12.31)	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)	比較増減	実行率
1. 会費	1,236,518.32	1,238,000.00	1,260,740.00	22,740.00	101.84%
2. 入会金	11,650.00	10,000.00	12,550.00	2,550.00	125.50%
3. 出版物売上	5,547.04	10,000.00	7,071.64	▲ 2,928.36	70.72%
4. 広告料収入	4,920.00	4,000.00	13,765.00	9,765.00	344.13%
5. DMラベル、FAX & Eメール送信、コピー	21,136.59	20,000.00	20,336.82	336.82	101.68%
6. 事務所賃賃料還付	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
7. 預金利息	8,348.55	5,500.00	5,968.99	468.99	108.53%
8. 雑収入	5,421.90	5,400.00	5,444.33	44.33	100.82%
9. 補助金	0.00	200,000.00	0.00	▲ 200,000.00	0.00%
収入合計	1,293,542.40	1,492,900.00	1,325,876.78	▲ 167,023.22	88.81%

支出項目	2011年度決算 (2011.1.1-12.31)	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)	比較増減	実行率
I. 管理費(1.~15.)	931,347.52	1,048,000.00	1,032,640.81	15,359.39	98.53%
1. 事務局人件費	516,625.69	570,000.00	569,217.93	782.07	99.86%
2. 事務局員福利厚生費(傷害保険、健康診断)	22,827.49	30,000.00	30,103.73	▲ 103.73	100.35%
3. 事務所賃賃料	232,383.21	272,000.00	271,425.75	574.25	99.79%
4. コピー機リース料、什器購入	34,056.00	31,000.00	27,615.66	3,384.34	89.08%
5. 公用車リース代	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
6. 業務交通費	12,034.47	15,000.00	13,781.57	1,218.43	91.88%
7. 郵便・通信費	10,947.13	13,000.00	8,606.09	4,393.91	66.20%
8. ホームページ、回線費、IT関連	46,207.80	50,000.00	47,395.19	2,604.81	94.79%
9. 新聞・Webニュース・書籍購読料	10,470.22	12,000.00	10,380.99	1,619.01	86.51%
10. 消耗品費	8,842.16	10,000.00	8,970.60	1,029.40	89.71%
11. 各種会費	4,955.91	5,000.00	4,938.99	61.01	98.78%
12. 相談料(監査法人、弁護士)	7,522.00	5,000.00	3,933.00	1,067.00	78.66%
13. 来客接遇費	1,810.28	4,000.00	2,652.41	1,347.59	66.31%
14. 諸雑費(会計検査、人材紹介、保険、銀行手数料)	10,583.44	5,000.00	9,553.00	▲ 4,553.00	191.06%
15. 減価償却	12,081.72	26,000.00	24,065.70	1,934.30	92.56%
II. 事業費(16.~42.)	351,828.32	444,900.00	364,308.42	80,591.58	81.89%
16. 総会・理事会	33,690.19	46,000.00	42,897.24	3,102.76	93.25%
17. 第1工業部会	9,104.32	9,000.00	6,216.44	2,783.56	69.07%
18. 第2工業部会	7,355.52	9,000.00	9,551.72	▲ 551.72	106.13%
19. 第3工業部会	7,880.26	9,000.00	2,122.24	6,877.76	23.58%
20. 貿易部会	1,663.98	7,000.00	6,834.73	165.27	97.64%
21. 金融・保険部会	6,697.58	7,000.00	7,738.28	▲ 738.28	110.55%
22. 建設部会	2,963.05	7,000.00	7,782.85	▲ 782.85	111.18%
23. 運輸・通信部会	5,426.43	7,000.00	4,564.01	2,435.99	65.20%
24. 観光・流通・サービス部会	8,985.64	9,000.00	7,862.84	1,137.16	87.36%
25. 8部会合同新年会	8,616.00	8,500.00	7,958.38	541.62	93.63%
26. 企画・組織強化委員会	0.00	1,000.00	0.00	1,000.00	0.00%
27. 経済法制委員会	0.00	1,000.00	0.00	1,000.00	0.00%
28. 広報委員会(会合費)	18,402.08	18,000.00	17,078.30	921.70	94.88%
29. 月報製作費	49,044.80	60,000.00	43,327.04	16,672.96	72.21%
30. 会員サービス委員会(会合費)	3,658.33	5,000.00	4,829.79	170.21	96.60%
31. 月例会員講演会	20,026.37	21,000.00	21,840.69	▲ 840.69	104.00%
32. 会員勉強会	6,707.31	13,000.00	11,778.38	1,221.62	90.60%
33. 海外ミッション	27,853.36	32,000.00	19,370.54	12,629.46	60.53%
34. 会員懇親ゴルフ	3,750.13	5,000.00	3,391.23	1,608.77	67.82%
35. 会員懇親パーティ	44,415.89	55,000.00	47,201.04	7,798.96	85.82%
36. 賞金調査委員会	11,465.75	14,000.00	13,510.67	489.33	96.50%
37. 他団体との交流活動	28,117.02	36,000.00	33,354.34	2,645.66	92.65%
38. 経営相談	18,120.00	18,400.00	18,120.00	280.00	98.48%
39. 印刷出版費(月報以外)	23,834.31	23,000.00	9,698.23	13,301.77	42.17%
40. 翻訳料	4,050.00	14,000.00	8,200.00	5,800.00	58.57%
41. 広告宣伝費	0.00	10,000.00	9,079.44	920.56	90.79%
42. 諸活動費(予備費)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
支出合計	1,283,175.84	1,492,900.00	1,396,949.03	95,950.97	93.57%

経常収入-経常支出	10,366.56	0.00	▲ 71,072.25	
------------------	------------------	-------------	--------------------	--

特別収支

収入項目	2011年度決算 (2011.1.1-12.31)	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)
1. 前年度末累積引後剰余金	2,060,211.28	2,072,369.25	2,072,369.25
2. 経常収支繰入金	10,366.56	0.00	▲ 71,072.25
収入合計	2,070,577.84	2,072,369.25	2,001,297.00

支出項目	2011年度決算 (2011.1.1-12.31)	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)
1. 税金引当金等/繰延税金	▲ 1,791.41	0.00	▲ 61,703.00
支出合計	▲ 1,791.41	0.00	▲ 61,703.00

特別収入-特別支出=次期繰越金	2,072,369.25	2,072,369.25	2,063,000.00
------------------------	---------------------	---------------------	---------------------

積立金勘定

1. サーバー	0.00	10,000.00	9,772.00
2. パソコン	4,276.00	9,000.00	8,884.22
3. ソフトウェア アップグレード	0.00	18,000.00	14,745.00
4. オフィス家具	0.00	6,000.00	5,860.00
支出合計	4,276.00	43,000.00	39,261.22

2013年度収支予算

経常収支

収入項目	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)	2013年度予算 (2013.1.1-12.31)	予算ベース比較増減
1. 会費	1,238,000.00	1,260,740.00	1,260,000.00	22,000.00
2. 入会金	10,000.00	12,550.00	10,000.00	0.00
3. 出版物売上	10,000.00	7,071.64	7,000.00	▲ 3,000.00
4. 広告料収入	4,000.00	13,765.00	10,000.00	6,000.00
5. DMラベル、Eメール送信、コピー	20,000.00	20,336.82	20,000.00	0.00
6. 事務所賃料還付	0.00	0.00	0.00	0.00
7. 預金利息	5,500.00	5,968.99	5,500.00	0.00
8. 雑収入	5,400.00	5,444.33	5,400.00	0.00
9. 補助金	200,000.00	0.00	200,000.00	0.00
収入合計	1,492,900.00	1,325,876.78	1,517,900.00	25,000.00

支出項目	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)	2013年度予算 (2013.1.1-12.31)	予算ベース比較増減
I. 管理費(1.~14.)	1,048,000.00	1,032,640.61	1,096,500.00	▲ 48,500.00
1. 事務局人件費	570,000.00	569,217.93	610,000.00	▲ 40,000.00
2. 事務局員福利厚生費(傷害保険、健康診断)	30,000.00	30,103.73	30,000.00	0.00
3. 事務所賃借料	272,000.00	271,425.75	272,000.00	0.00
4. コピー機料	31,000.00	27,615.66	33,500.00	▲ 2,500.00
5. 公用車リース代	0.00	0.00	15,000.00	▲ 15,000.00
6. 業務交通費	15,000.00	13,781.57	15,000.00	0.00
7. 郵便・通信費	13,000.00	8,606.09	10,000.00	3,000.00
8. ホームページ、回線費、IT関連	50,000.00	47,395.19	40,000.00	10,000.00
9. 新聞・Webニュース・書籍購読料	12,000.00	10,380.99	11,000.00	1,000.00
10. 消耗品費	10,000.00	8,970.60	10,000.00	0.00
11. 各種会費	5,000.00	4,938.99	5,000.00	0.00
12. 相談料(監査法人、弁護士)	5,000.00	3,933.00	10,000.00	▲ 5,000.00
13. 来客接遇費	4,000.00	2,652.41	4,000.00	0.00
14. 諸雑費(会計検査、人材紹介、保険、銀行手数料)	5,000.00	9,553.00	5,000.00	0.00
15. 減価償却	26,000.00	24,065.70	26,000.00	0.00
2. 事業費(15.~41.)	444,900.00	364,308.42	421,400.00	23,500.00
15. 総会・理事会	46,000.00	42,897.24	46,000.00	0.00
16. 第1工業部会	9,000.00	6,216.44	9,000.00	0.00
17. 第2工業部会	9,000.00	9,551.72	9,000.00	0.00
18. 第3工業部会	9,000.00	2,122.24	9,000.00	0.00
19. 貿易部会	7,000.00	6,834.73	7,000.00	0.00
20. 金融・保険部会	7,000.00	7,738.28	7,000.00	0.00
21. 建設部会	7,000.00	7,782.85	7,000.00	0.00
22. 運輸・通信部会	7,000.00	4,564.01	7,000.00	0.00
23. 観光・流通・サービス部会	9,000.00	7,862.84	9,000.00	0.00
24. 8部会合同新年会	8,500.00	7,958.38	8,000.00	500.00
25. 企画・組織強化委員会	1,000.00	0.00	1,000.00	0.00
26. 経済法制委員会	1,000.00	0.00	1,000.00	0.00
27. 広報委員会(会合費)	18,000.00	17,078.30	18,000.00	0.00
28. 月報製作費	60,000.00	43,327.04	47,000.00	13,000.00
29. 会員サービス委員会(会合費)	5,000.00	4,829.79	5,000.00	0.00
30. 月例会員講演会	21,000.00	21,840.69	23,000.00	▲ 2,000.00
31. 会員勉強会	13,000.00	11,778.38	13,000.00	0.00
32. 海外ミッション	32,000.00	19,370.54	32,000.00	0.00
33. 会員懇親ゴルフ	5,000.00	3,391.23	5,000.00	0.00
34. 会員懇親パーティ	55,000.00	47,201.04	55,000.00	0.00
35. 賞金調査委員会	14,000.00	13,510.67	14,000.00	0.00
36. 他団体との交流活動	36,000.00	33,354.34	36,000.00	0.00
37. 経営相談	18,400.00	18,120.00	18,400.00	0.00
38. 印刷出版費(月報以外)	23,000.00	9,698.23	15,000.00	8,000.00
39. 翻訳料	14,000.00	8,200.00	10,000.00	4,000.00
40. 広告宣伝費	10,000.00	9,079.44	10,000.00	0.00
41. 諸活動費(予備費)	0.00	0.00	0.00	0.00
支出合計	1,492,900.00	1,396,949.03	1,517,900.00	▲ 25,000.00

経常収入-経常支出	0.00	▲ 71,072.25	0.00	0.00
-----------	------	-------------	------	------

特別収支

収入項目	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)	2013年度予算 (2013.1.1-12.31)
1. 前年度末累積引後剰余金	2,072,369.25	2,072,369.25	2,063,000.00
2. 経常収支繰入金	0.00	▲ 71,072.25	0.00
収入合計	2,072,369.25	2,001,297.00	2,063,000.00

支出項目	2012年度予算 (2012.1.1-12.31)	2012年度決算 (2012.1.1-12.31)	2013年度予算 (2013.1.1-12.31)
1. 税金引当金等	0.00	▲ 61,703.00	0.00
支出合計	0.00	▲ 61,703.00	0.00

特別収入-特別支出=次期繰越金	2,072,369.25	2,063,000.00	2,063,000.00
-----------------	--------------	--------------	--------------

積立金勘定

1. サーバー	10,000.00	9,772.00	-
2. パソコン	9,000.00	8,884.22	8,000.00
3. ソフトウェア アップグレード	18,000.00	14,745.00	6,000.00
4. オフィス家具	6,000.00	5,860.00	-
支出合計	43,000.00	39,261.22	14,000.00

JCCI Councillors List 2013

No.	代表者役職	代表者氏名	Name	会社名	Company name
1	会頭	秋山 光広	Mitsuhiko Akiyama	三井住友銀行	Sumitomo Mitsui Banking Corporation
2	副会頭	川口 敬一郎	Keiichirou Kawaguchi	東南アジア新日鉄住金	Nippon Steel & Sumitomo Metal Southeast Asia Pte Ltd.
3	副会頭	渡井 洋紀	Hiroki Sakasai	住友化学シンガポール	Sumitomo Chemical Singapore Pte Ltd
4	副会頭	結城 実	Minoru Yuki	東京海上シンガポール	Tokio Marine Insurance Singapore Ltd
5	副会頭	豊島 幸雄	Yukio Toyoshima	日立アジア	Hitschi Asia Ltd
6	副会頭	佐々木 淳一	Junichi Sasaki	伊藤忠シンガポール会社	Itochu Singapore Pte Ltd
7	財務担当理事	岩梅 俊也	Toshiya Wakaume	みずほコーポレート銀行	Mizuho Corporate Bank Ltd, Singapore Branch
8	運営担当理事	山根 学	Manabu Yamane	アジア住友商事会社	Sumitomo Corporation Asia Pte Ltd
9	運営担当理事	二瓶 清	Kiyoshi Nihei	IHI アジア パシフィック	IHI Asia Pacific Pte. Ltd.
10	運営担当理事	安野 健二	Kenji Yasuno	三菱商事 株式会社	Mitsubishi Corporation
11	運営担当理事	大谷 文夫	Fumio Otani	東芝アジア・パシフィック	Toshiba Asia Pacific Pte Ltd
12	運営担当理事	中山 昌邦	Masakuni Nakayama	丸紅アセアン	Marubeni Asean Pte Ltd
13	理事	木田 実	Minoru Honda	全日本空輸	All Nippon Airways Co Ltd (ANA)
14	理事	小西 謙作	Kensaku Konishi	キヤノン・シンガポール 株式会社	Canon Singapore Pte Ltd
15	理事	遠藤 潤一	Koichi Endo	エプソン・シンガポール株式会社	Epson Singapore Pte Ltd
16	理事	福永 一徳	Kazunori Fukunaga	富士通アジア	Fujitsu Asia Pte Ltd
17	理事	河原田 敏幸	Toshiyuki Kawarashita	日本航空インターナショナル	Japan Airlines Co., Ltd
18	理事	野木 義之	Yoshiyuki Nagi	キクコーマン・シンガポール	Kikkoman (S) Pte Ltd
19	理事	木暮 幸辰	Yukitatsu Suenobu	三菱化学シンガポール	Mitsubishi Chemical Singapore Pte. Ltd
20	理事	萩原 健	Minoru Hagiwara	三菱電機アジア株式会社	Mitsubishi Electric Asia Pte Ltd
21	理事	村上 雄二	Yuji Murakami	アジア・大洋州三井物産株式会社	Mitsui & Co. (Asia Pacific) Pte. Ltd.
22	理事	上田 二郎	Jiro Ueda	三井不動産 (アジア)	Mitsui Fudosan (Asia) Pte Ltd
23	理事	園部 俊行	Toshiyuki Sonobe	商船三井 (シンガポール)	Mitsui O.S.K. Bulk Shipping (Asia Oceania) Pte. Ltd.
24	理事	松本 俊哉	Toshiya Matsuki	NECアジア パシフィック	NEC Asia Pacific Pte Ltd
25	理事	風見 健史	Takeshi Kazami	NTT シンガポール	NTT Singapore Pte Ltd
26	理事	野中 達行	Tatsuyuki Nonaka	パナソニック・アジア・パシフィック	Panasonic Asia Pacific Pte Ltd
27	理事	山下 一志	Kazushi Yamashita	五洋建設 (株)	Penta-Ocean Construction Co Ltd
28	理事	吉村 利治	Toshiharu Yoshimura	双日アジア	Sojitz Asia Pte Ltd
29	理事	横田 泰英	Yasuhide Yokota	ソニー・エレクトロニクスアジア・パシフィック	Sony Electronics Asia Pacific Pte Ltd.
30	理事	渡辺 利裕	Toshihiro Watanabe	住友電気工業 (シンガポール)	Sumitomo Electric Automotive Products (S) Pte Ltd
31	理事	蛸田 伸一郎	Shoichiro Shibuta	(株)竹中工務店シンガポール事務所	Takenaka Corporation
32	理事	南澤 利武	Toshitake Karasawa	帝人ポリカーボネート・シンガポール	Teijin Polycarbonate Singapore Pte Ltd
33	理事	大野 高剛	Takanori Ono	アネットソムボインシュアランス株式会社	Tenet Sampo Insurance Pte Ltd
34	理事	西尾 幸恭	Yukiyasu Nishio	三菱東京UFJ銀行	The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd
35	理事	石野 裕喜夫	Yukio Ishino	東レ インターナショナル シンガポール	Toray International Singapore Pte Ltd
36	理事	稲垣 幸一郎	Koichiro Inagaki	トヨタモーターアジア・パシフィック	Toyota Motor Asia Pacific Pte Ltd
37	理事	中原 正俊	Masatoshi Nakahara	横河エンジニアリングアジア	Yokogawa Engineering Asia Pte Ltd
38	監事	林 裕之	Hiroyuki Hayashi	シンガポール味の素 株式会社	Ajinomoto (Singapore) Pte Ltd
39	監事	草間 裕輔	Yusuke Kusama	日経アジア社	Nikkei Asia Pte Ltd
40	参事	安藤 俊英	Tohshihide Ando	在シンガポール日本国大使館	Embassy of Japan
41	参事	多胡 雄太	Yuta Tago	在シンガポール日本国大使館	Embassy of Japan
42	参事	前田 茂樹	Shigeki Maeda	JETROシンガポール・センター	Jetro, Singapore (Singapore Representative Office)
43	事務局長	東 潤一	Junichi Azama	シンガポール日本商工会議所	Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore

《皮膚が痛い!ヘルペス?「ちょっと待った!」》



あるとき同僚から聞きました。

「ゴルフの後、シャワーを終え自宅へ帰る途中、乾いた皮膚の表面が胸を中心に幅広く赤く腫れ上がり、激しく痛くなった。しばらくすると少し落ち着くものの、体を濡らして乾くとまた同じ。何日もその状態が続くので診て貰ったところ、ヘルペスの前兆かもしれない、との説明を受けた」とのことでした。ヘルペスを発症したことのないその同僚は、ヘルペスって相当痛いのでしょうか?と浮かぬ顔です。

この話を聞いた私には思い当たることがありました。右の二の腕の下部から脇の下、右胸にかけて同様な痛みを感じた経験があったのです。しばらく放っておいたのですが、濡れて乾くとまた痛みます。日本人会クリニックで診て貰いました(実話です)。日本語が堪能なシンガポール人の医師から、「あなたはゴルフをしますか?頻繁に?」と聞かれましたので、「します、頻繁に」と答えました。すると次の質問です。「ゴルフを終えた直後はテラスでビールなどを飲んで過ごしていませんか?」、これに対しても「過ごしています、それも長く」と答えました。「原因はそれですね」というのが医師の答えでした。

つまり、ゴルフで汗だくになったままの恰好で長時間過ごすということは、高温、多湿の環境下、多汗によるカビ(菌)が増殖する絶好の条件になるということなのでした。肌に深く蔓延したカビは、シャワーなどで洗い流せるものではなく、菌に有効な薬を肌に塗布するなどの対策が必要でした。薬を塗ると、てき面に痛みは消えました。その後もそろそろ危ないかな、と思う頃に塗布するなどして注意していました。

この経験談を参考にして、同僚は診て貰っていた医師と相談、肌の痛みは消えたのです。ヘルペスでなくて幸いでした。

ところで、このカビ(菌)は胸や背中肌だけではなく、頭皮に発症することもあるそうです。カビの種類は異なるのですが、頭皮が痒くなったり、水ぶくれができた場合もこの類似ケースかもしれません。要は信頼できる医師にまず相談することでしょう。

日本シンガポール協会会長 鈴木貞男 (元東京海上シンガポール社MD)



◆「日本シンガポール協会」は引っ越しました

「日本シンガポール協会」は1971年の設立以来、「シンガポール日本商工会議所(JCCI)」とも密接に連携し、日本とシンガポールとの経済協力、文化交流を深めるための活動をボランティア・ベースで行っています。シンガポールとの関係、交流を深めるため、ご帰国されましたら、あるいは今から協会の活動にご参加されませんか。ご入会を心からお待ちしています。連絡先は下記のとおりです。(2013年1月に、事務所は港区赤坂より港区芝に引っ越しました)

一般社団法人 日本シンガポール協会
〒108-0014 東京都港区芝4-7-6 芝ビルディング308
電話: 03-6435-3600 FAX: 03-6435-3602
E-mail: singaaso@singaaso.or.jp
ホームページ: <http://www.singaaso.or.jp/>

シンガポール日本商工会議所
事務局便り

《今月の主な行事 ご紹介》

◆4月、5月、6月度 Workshop◆

- ◆テーマ・内容 「Workshop “Lets Brush Up our Business English!”」
この度JCCIではGlobal Education CompanyであるBerlitzによる、Business English Lesson Workshopを開催致します。
今回のWorkshopでは、ビジネスで特に必要だと思われる
Business Meetings Business Presentations E-mail&Business Writingにフォーカスして
Business English Lessonsを開催致します。更なる英語のレベルアップを図りたい方・もっと会議でうまく
発言したい方・基礎に戻ってWritingを学びたい方、是非ご参加ください!

- ◆講師 Mr. Patric John Fox / Mr. Richard Hilson from Berlitz

- ◆日時 Business Meeting 4月11日(木) / 4月18日(木)
Business Presentation 5月9日(木) / 5月16日(木)
E-mail&Business Writing 6月13日(木) / 6月20日(木)

《JCCI 4月度行事予定》

開催日	行事名	主催	時間	場所
4月1日(月)	JCCI無料相談窓口	JCCI	13:30-15:30	商工会議所 会議室
4月3日(水)	第4回2013年度日本語スピーチコンテスト 実行委員会	JCCI	11:00-14:00	日本人会
4月5日(金)	ABAC 日本委員表敬訪問	JCCI	未定	商工会議所 会議室
4月8日(月)	第1工業部会 2013年度部会総会	第1工業部会	12:15-13:30	日本人会
4月8日(月)	JCCI無料相談窓口	JCCI	13:30-15:30	商工会議所 会議室
4月9日(火)	4月度運営担当理事会 第516回理事会	JCCI	11:30-12:15 12:15-14:00	日本人会
4月11日(木)	Workshop “Let's Brush Up our Business English!” Part1	JCCI	14:00-18:00	日本人会
4月15日(月)	4月度広報委員会	JCCI	12:30-14:00	Raffles Hotel
4月15日(月)	JCCI無料相談窓口	JCCI	13:30-15:30	商工会議所 会議室
4月15日(月)	金融・保険部会2013年度部会総会	金融・保険 部会	15:00-16:00	商工会議所 会議室
4月17日(水)	会員講演会 「東南アジア新興国市場 交通・運輸、自動車業界のトレンド、チャレンジ、 そして日系企業にとってのビジネスチャンス」	JCCI	15:00-17:00	日本人会
4月17日(水)	第2工業部会 分会 ケミカル会 懇親ゴルフ&懇親会	第2工業部会 ケミカル会	12:30-	Tanah Merah CC
4月18日(木)	Workshop “Let's Brush Up our Business English!” Part1	JCCI	14:00-18:00	日本人会
4月22日(月)	JCCI無料相談窓口	JCCI	13:30-15:30	商工会議所 会議室
4月24日(木)	会員講演会 「シンガポールからアジアの法律問題を解決する」	JCCI	14:00-17:00	日本人会
4月29日(月)	JCCI無料相談窓口	JCCI	13:30-15:30	商工会議所 会議室

※予定は事情により変更、追加されることがあります。

月報

Apr, 2013



発行

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE
10 Shenton Way #12-04/05 MAS Building Singapore 079117
Tel: 6221-0541 Fax: 6225-6197
E-mail: info@jcci.org.sg
Web: <http://www.jcci.org.sg>

印刷

TOH-SHI PRINTING SINGAPORE PTE LTD
4 Ayer Rajah Crescent, Singapore 139960
Tel: 6775-2555 Fax: 6775-1661



Workshop

Let's Brush up our Business English!

❖❖❖お申込み再受付❖❖❖

3 トピクス①②③から選択して受講できます。ご興味のあるセッションに是非ご参加ください!

〔講師〕	Mr. Patrick John Fox / Mr. Richard Hilson from Berlitz		
〔日程〕	① Business Meeting	4月 11日(木)	/ 4月 18日(木)
	② Business Presentations	5月 9日(木)	/ 5月 16日(木)
	③ E-mail & Business English	6月 13日(木)	/ 6月 20日(木)
〔時間〕	14:00-18:00pm		
〔会場〕	The Japanese Association, Singapore (120 Adam Rd, Singapore 289899)		
〔対象〕	Professionals, Managers, Executives and Businessmen		
〔定員〕	20名		
〔受講料〕	全6回受講の方	(会員) S\$ 250+GST	(全6回の受講料となります。)
		(非会員) S\$ 500+GST	
	①②③各セッション受講の方	(会員) S\$100+GST	(per session)
		(非会員) S\$200+GST	
〔お申込方法〕	会員の別、Company Name、Designation、Name (Mr/Ms)、Tel、E-mailをご記入の上、3月22日までに事務局へE-mailまたはFAXでお申し込み下さい。		
〔本件担当〕	シンガポール日本商工会議所事務局 (飯田)		
	10 Shenton Way #12-04 MAS Building Singapore 079117 TEL: 6221-0541 FAX: 6225-6197 E-mail: iida@jcci.org.sg		



Business Englishをもっとブラッシュアップさせたいと思われたことはございませんか？
 今回の Workshop では特に必要だと思われる Business Meetings/ Business Presentations/ E-mail&Business Writing にフォーカスして Business English Lessons を開催致します。
 更なる英語のレベルアップを図りたい方・もっと会議でうまく発言したい方・基礎に戻って Writing を学びたい方、是非ご参加ください！



Schedule & Duration:

① Business meetings

▶ Part 1: 11 April 2013 (Thursday)

14:00 – 18:00 (4 hours)

⇒Part 2: 18 April 2013 (Thursday)

14:00 – 18:00 (4 hours)

② Business Presentations

⇒Part 3: 09 May 2013 (Thursday)

14:00h– 18:00 (4 hours)

⇒Part 4: 16 May 2013 (Thursday)

14:00– 18:00 (4 hours)

③ E-mail & Business Writing

⇒Part 5: 13 June 2013 (Thursday)

14:00 – 18:00 (4 hours)

⇒Part 6: 20 June 2013 (Thursday)

14:00– 18:00(4 hours)



対象者

Target Group
Professionals, Managers, Executives and Businessmen, those who have intermediate or advanced English level are preferred.

